



Let me hear you say welcome home.

FINAL FANTASY XIV
unofficial fan book

until Patch
5.5

光の戦士×グ・ラハ・ティア

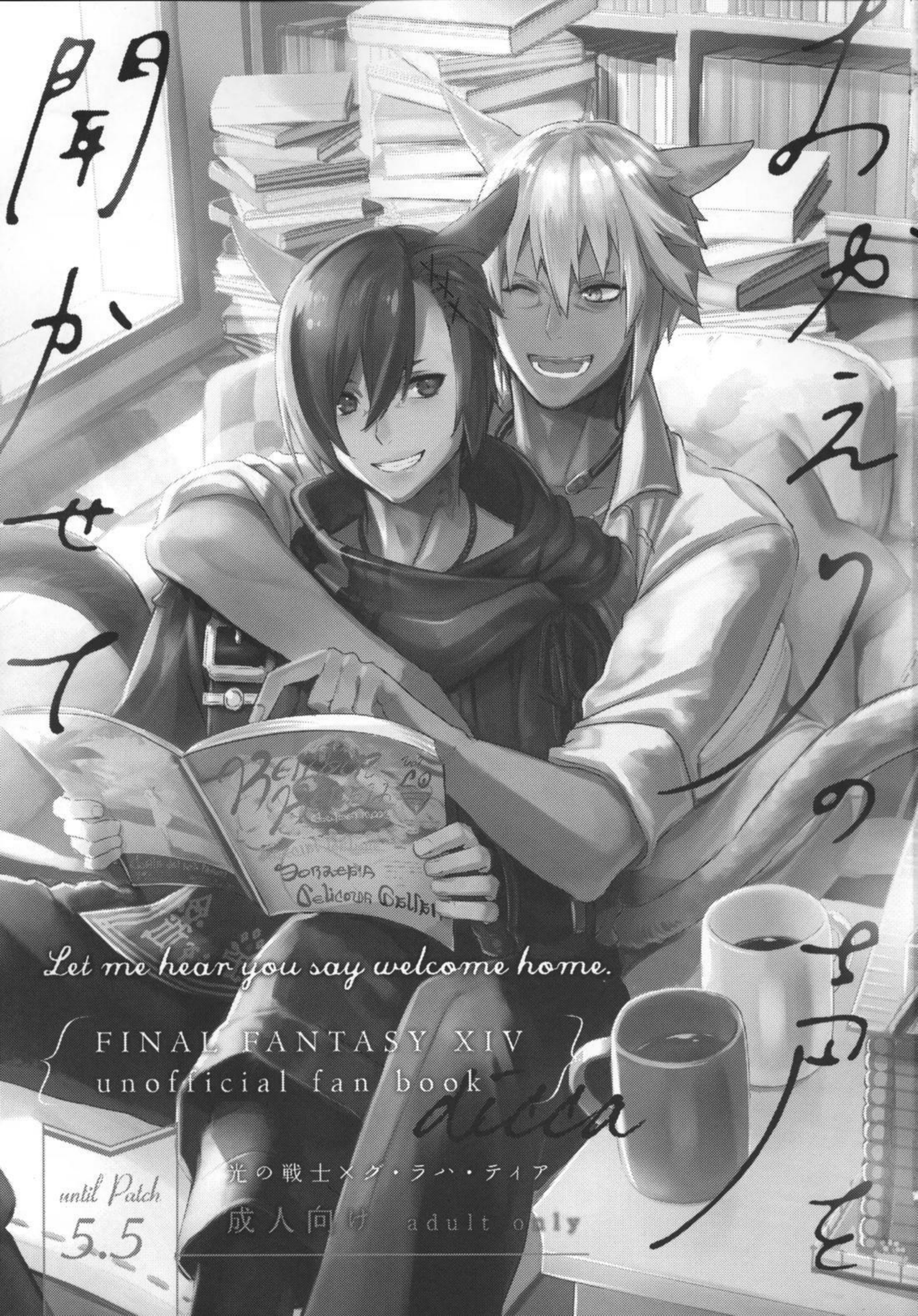
成人向け adult only

おかえりの声を聞かせて

dicca



dicca*suemitsu
Presents



Let me hear you say welcome home.

FINAL FANTASY XIV
unofficial fan book

dicca

until Patch
5.5

光の戦士×グ・ラハ・ティア
成人向け adult only

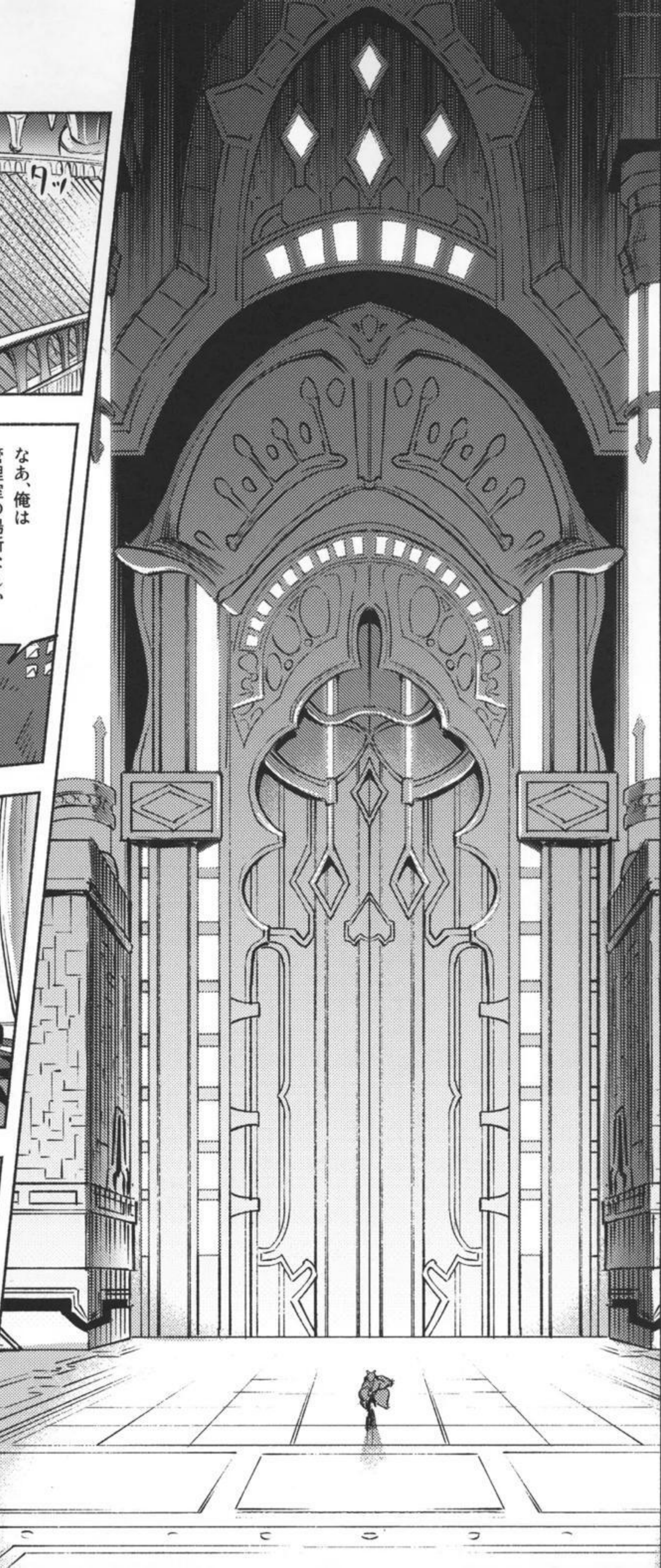
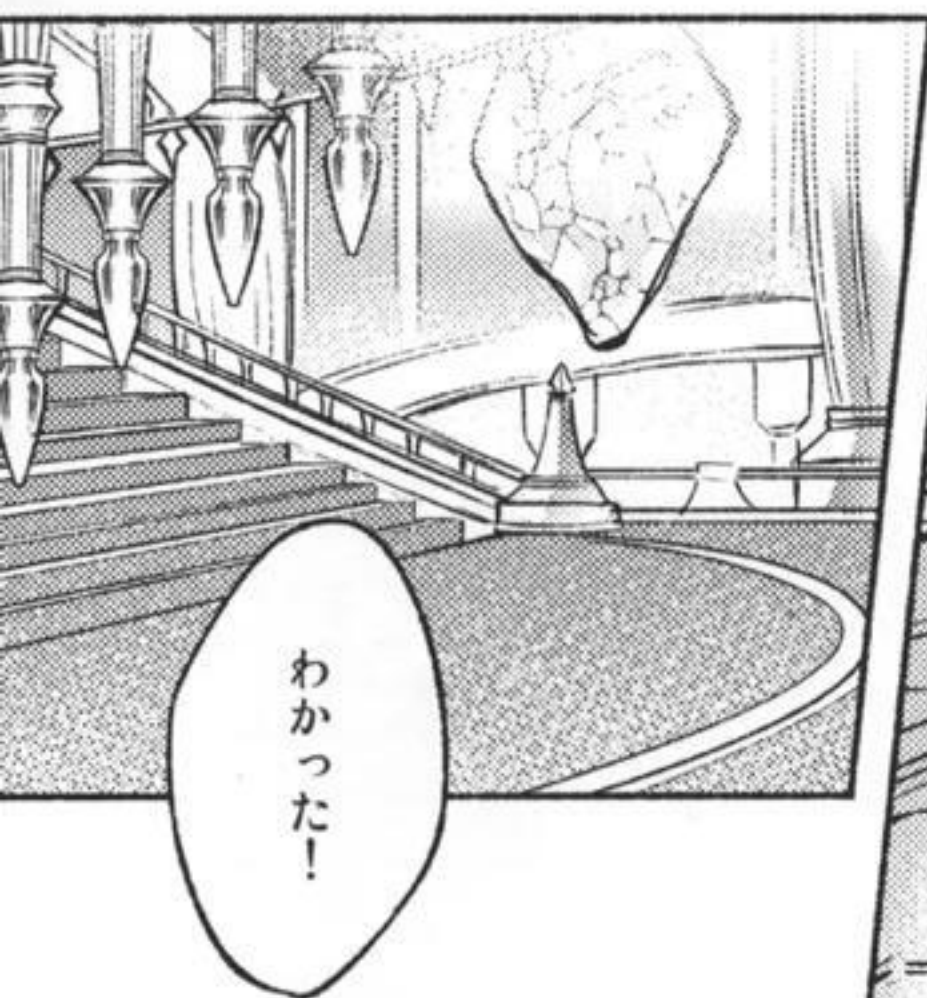
本作品の光の戦士について

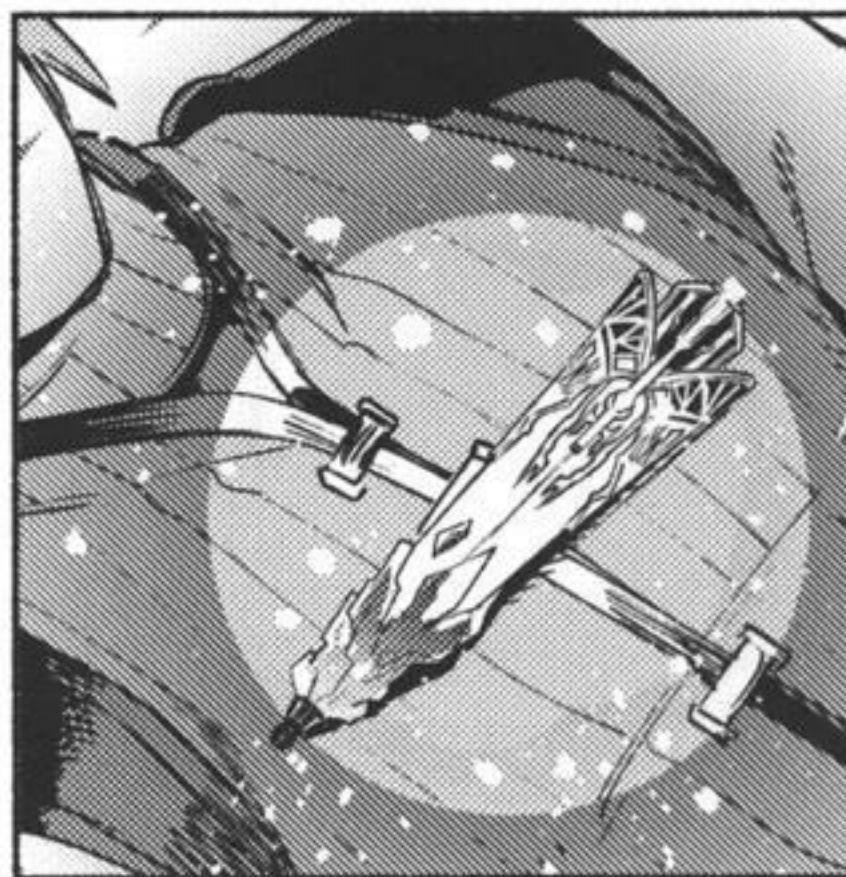
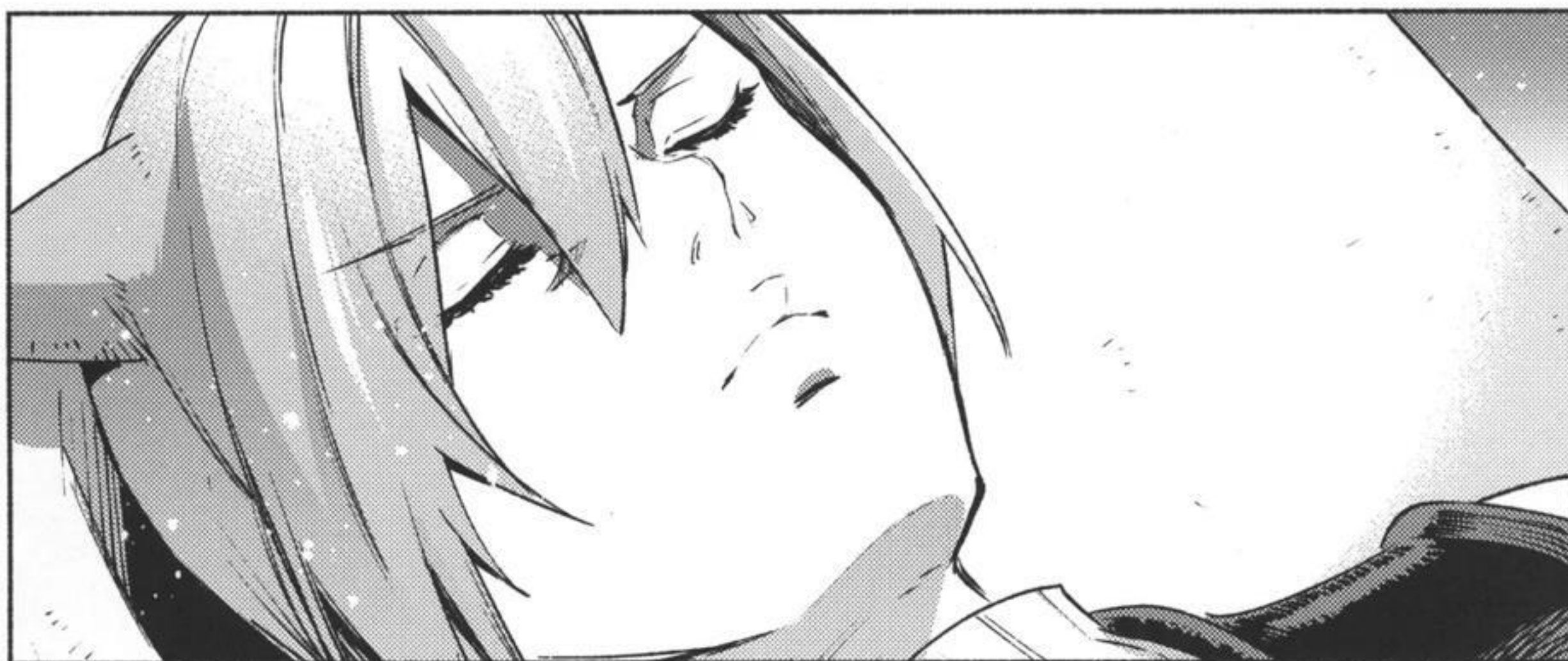
面白いと思ったことをやっているうちに、世界を救ったり
死にかけたりするサンシーカーの男。

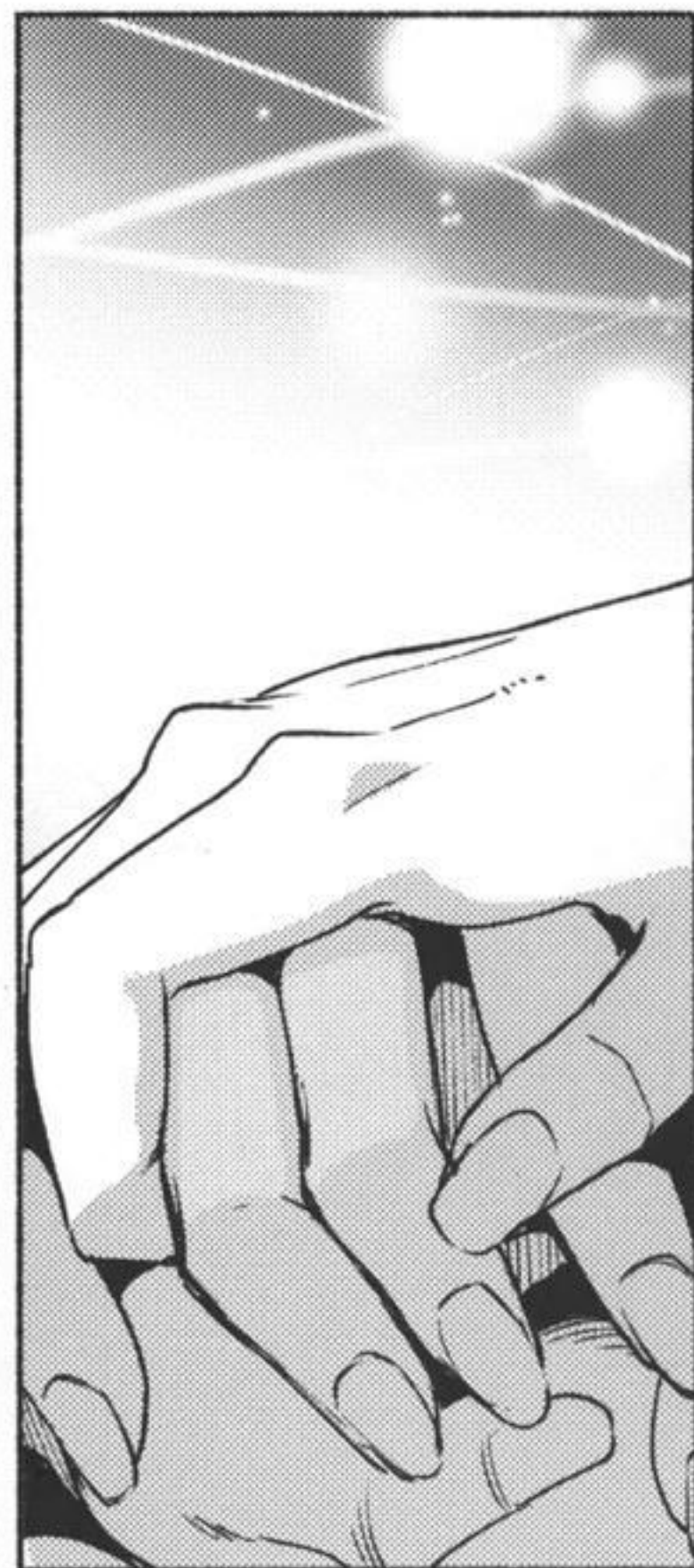
冒険者として大きな目標を達成するその影に、小さな違和感が
心に潜んでいたことに、今はまだ気付かない。

おかえりの声を聞かせて

LET ME HEAR YOU SAY WELCOME HOME.









オレ、アンタに
起こされてばっか
だな



はあ……
今度は
おはようじゃなくて
どっちかというと
おかえり、だろ？





たしかに、
ただいま、だな

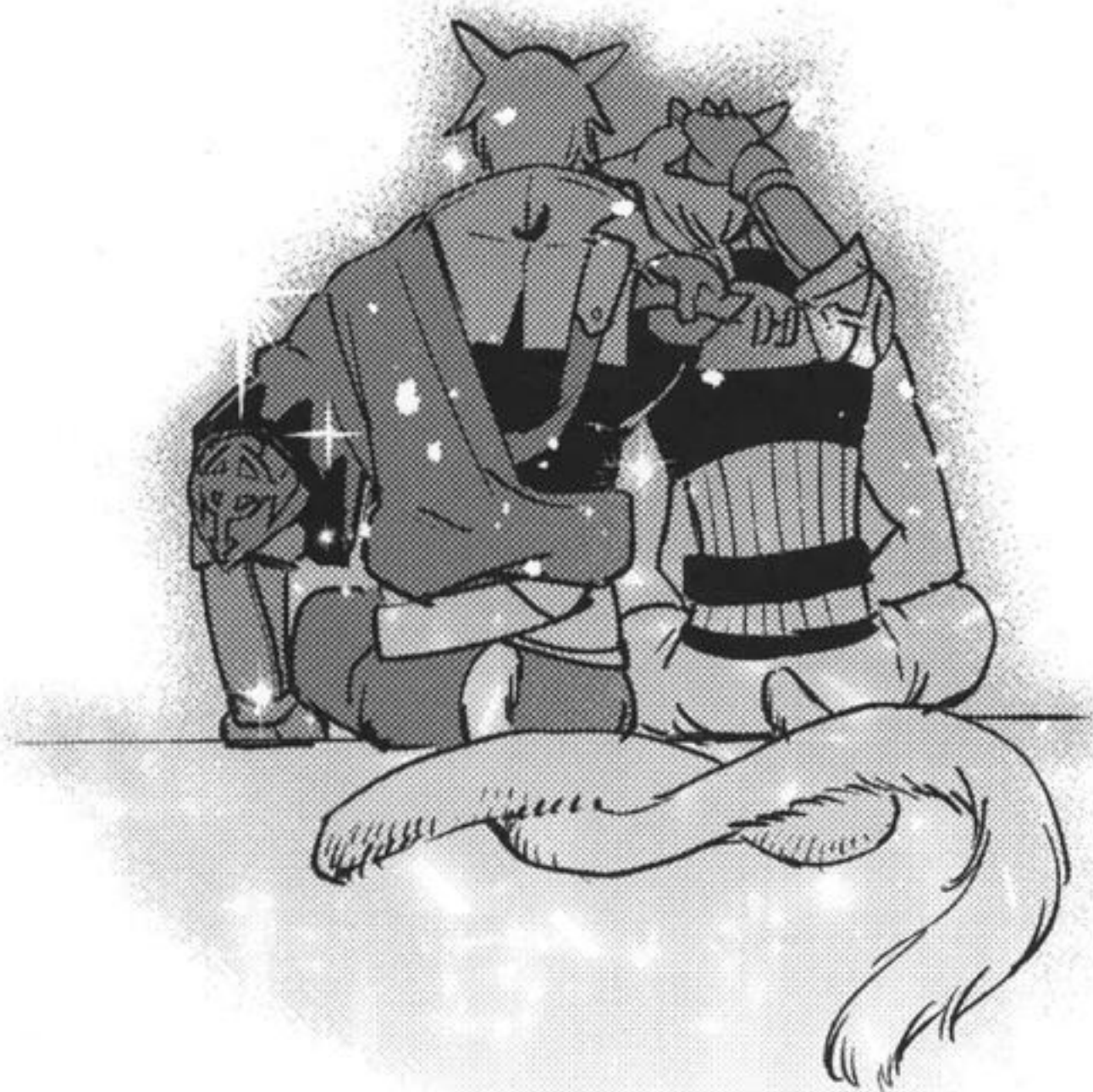
クリスタルタワーの頂上で
再会を約束したときは
胸が締まる想いでいっぱい

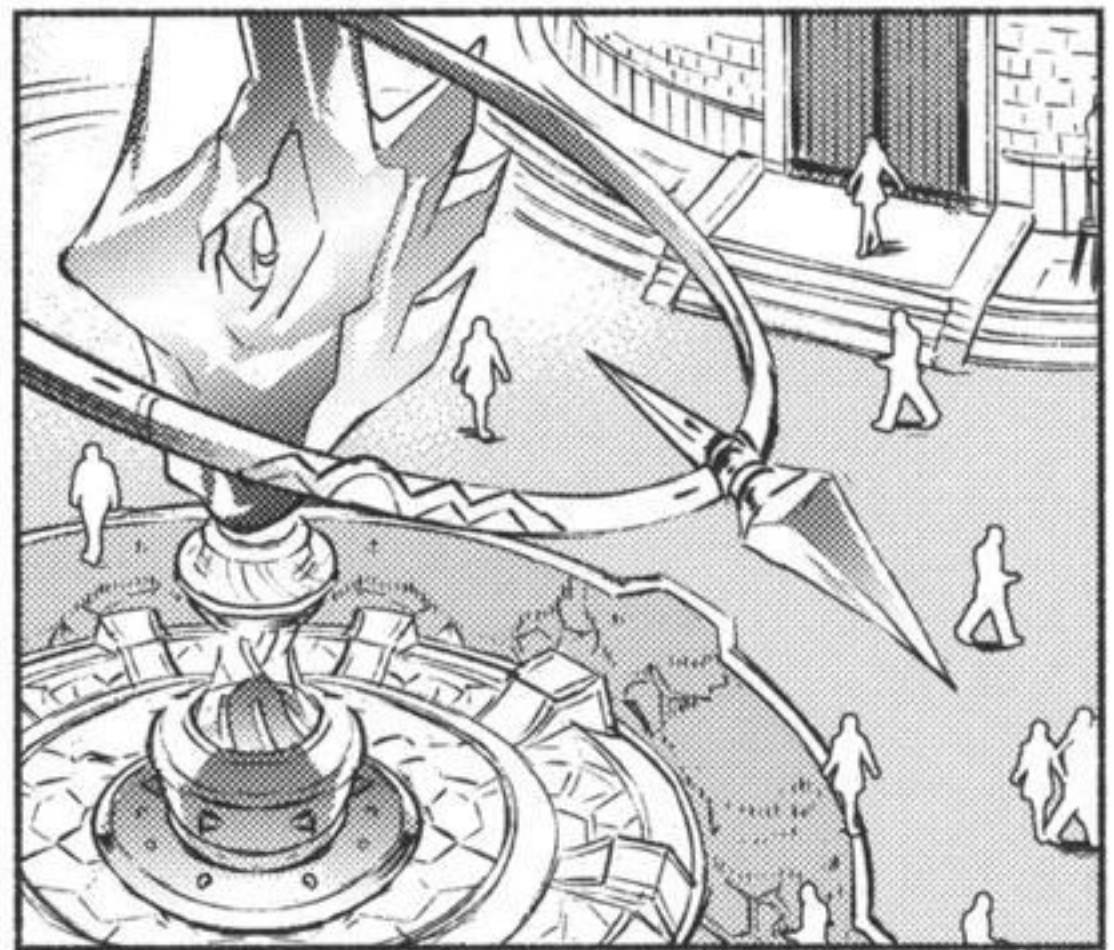
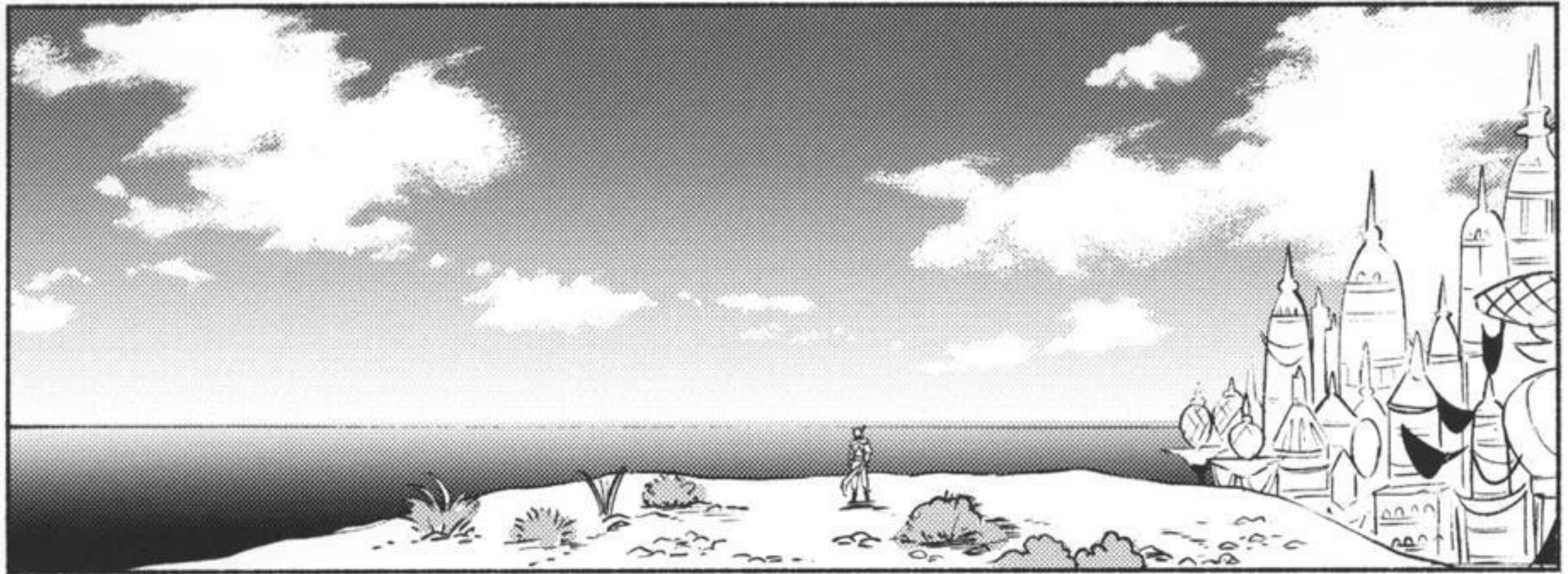
クリスタルタワーを
駆け上がるときは
一歩でも早く、早く、
ソウルサイフォンを
届けなければという
焦りでいっぱい



俺は、目覚めたらきつと、
たくさん詩や物語で描かれた
再会のシーンように
感動で泣いてしまうのかと
思っていたけど

実際の俺たちには
安堵の喜びが
笑いを呼んだ





どんどん強くな
って
いきますね

組み手に
付き合ってくれる
あなた達のおかげよ
ありがとね

ラハ、あなたは最近
なんにも
してないみたいだけど？

な、なについて……

修行しに
外にも行ってないって
ことよ
具合でも悪いの？

いいいや、
そういう
わけでは
なくて…

まあまあ、
アリゼーさんも
ゆっくりしていけば
いいんです

冷たいお茶を
淹れまっすね
お茶請けも
ありまっす！

いただくわ



ン、これ……
オカワリ亭の
コーヒークッキー
じゃない

焼きたて…

あら、
そうなの？





ふーん、
あの人来てたのね

第一世界の
おすすめ食材を
持ってきて
もらったのでっす

い い、
いつ!?



グ・ラハさんがさっき
トイレに行ってた間に
渡すもの渡したら
さっさと帰りまっした

んなっ!?



次は何時
来るんだ!?







大好きな英雄様の
住所でっす



百年がんばった
グーラハさんなら
数日の張り込みくらい
よゆうでっすね？





早く
会いたいなあ……

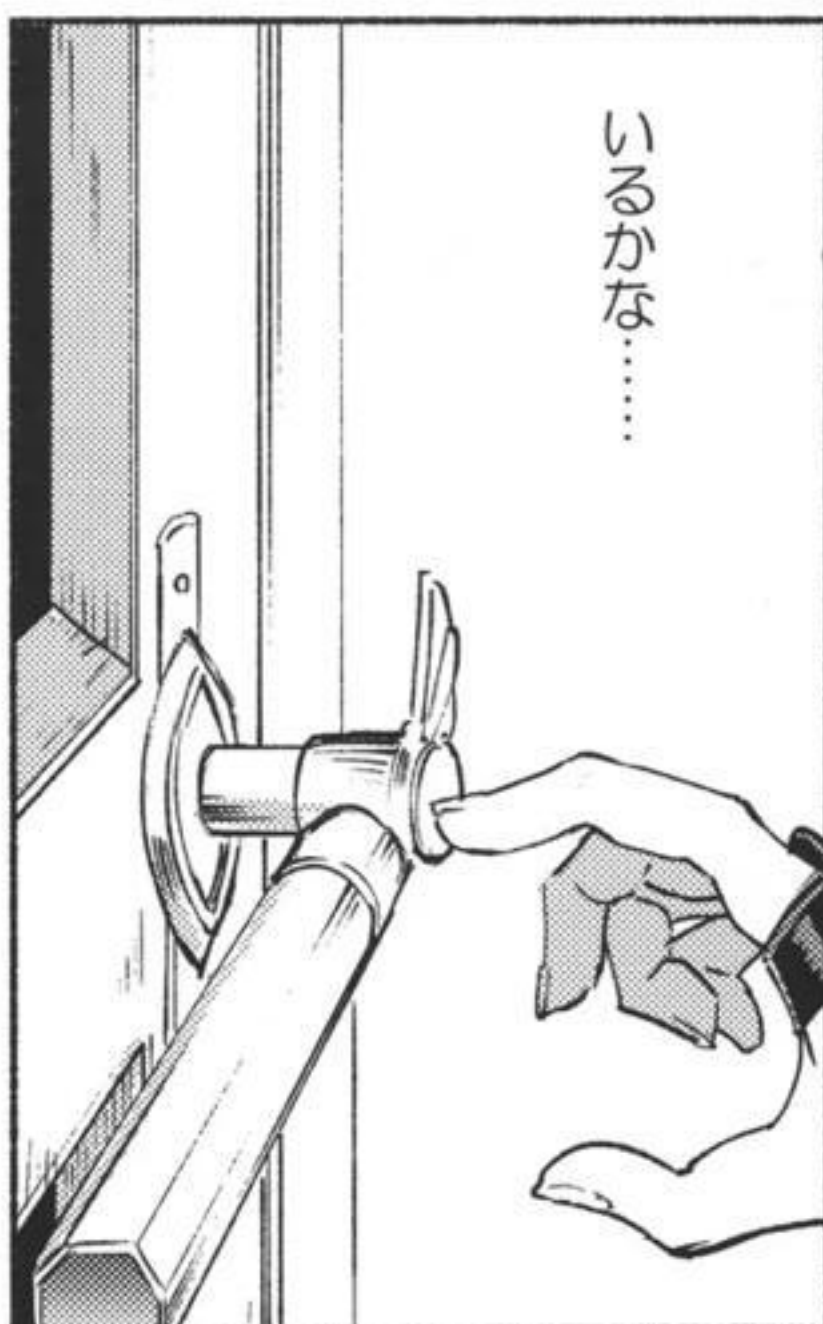
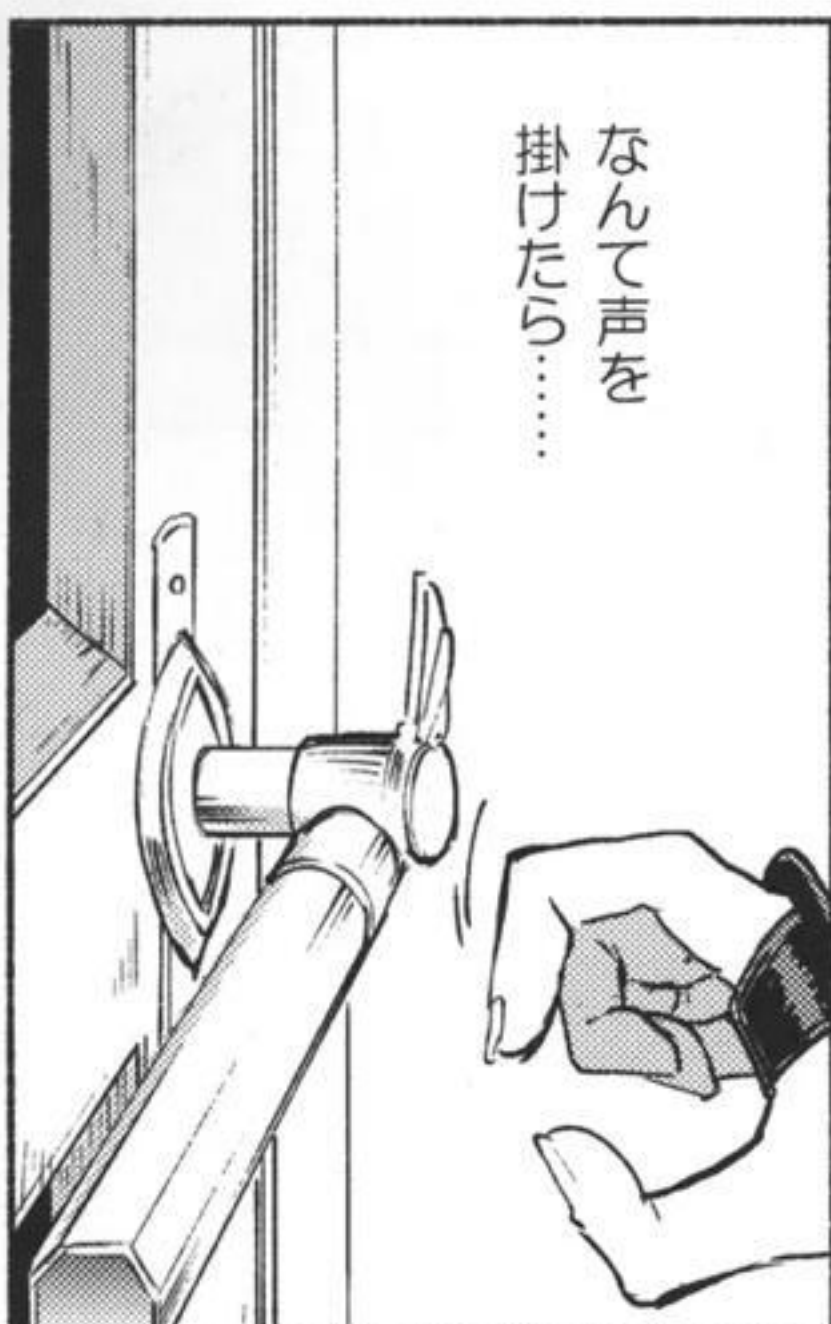
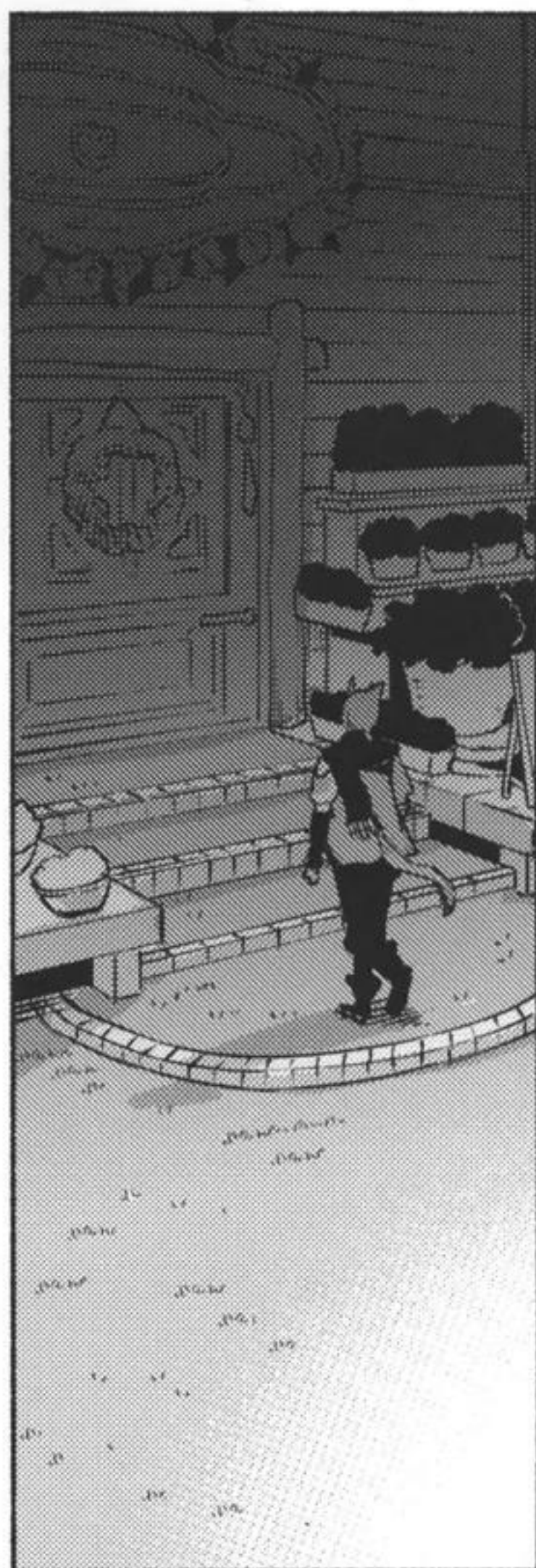


北38番地
ここか……



……想像に反して
小綺麗な家……

若干かわいいな



上がってくよね？

んな…なんで…
こんな丁度いい
タイミングで…!?

タタルさんが
リンクパールの通話で
面白いラハを流してくれたから
途中で作業切り上げ帰ってきた

タタルさんん!!



あ、でもこれ
クリスタリウムの
絵……

ダイニングにも
クリスタリウムの絵がある

この人形、黄色と赤だ
もしかして俺と……

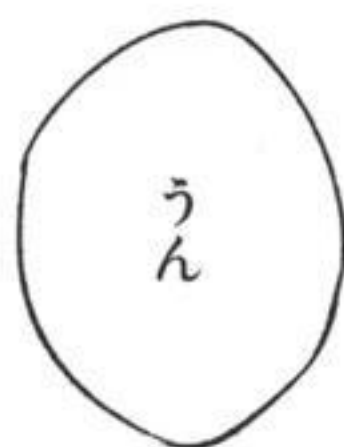
クリスタルタワーや
クリスタリウムと比べると
おもちゃの家みたいなの
もんだろ

えっ、そんな

でも狭いながらも
楽しい我が家さ

モダンっていうのかな
落ち着いてて
オレは好きだよ

ありがと





今日、モードウナから
チヨコポーター乗り継ぎで
ウルダハまで来たんだけど
オレってそもそも、
ノアの用事以外で
エオルゼアってそんなに
知らなくてさ

腹は減るし喉は渇くし
途中の店は少ないし
移動だけで8時間も
かかると思わなかったよ

げっ
い

もい〜

ザナラーンは
日差しもキツイから
キャリッジでも
乗らないと疲れるだろ

わかる〜
眼が日焼けした
感じある〜

アム・アレーンより
地面の照り返しが
キツイからなあ

今日は風呂入って
すぐ寝るといいよ
俺も第一世界行ってきた
クタクタだからさ



泊めてって言わなくても
泊まりになっちゃった



わしゃ

ちよっと会いたかっただけなのに、
まさかの
いきなりお泊りとか

わしゃ
あーっもう
ドキドキするー！



髪とかもう
生乾きで
いいや！



あ~~~~っ
テンション
上がる~~!!

この身体になってから
オレたち、まだ
なにもないし!?



これはもう早く
寝室に行かないと
だろ!!

お待ちせー

ガチで寝てる……



久しぶりに会って
お泊りなのに
こんな宵の口から
ガチ寝とか……
ええ……ありえないだろ！

第一世界で……水晶公のオレとは
寝る前いつも……あんなに……
あんなんなにイチヤイチヤ
してたのに！！



あ……
いや……

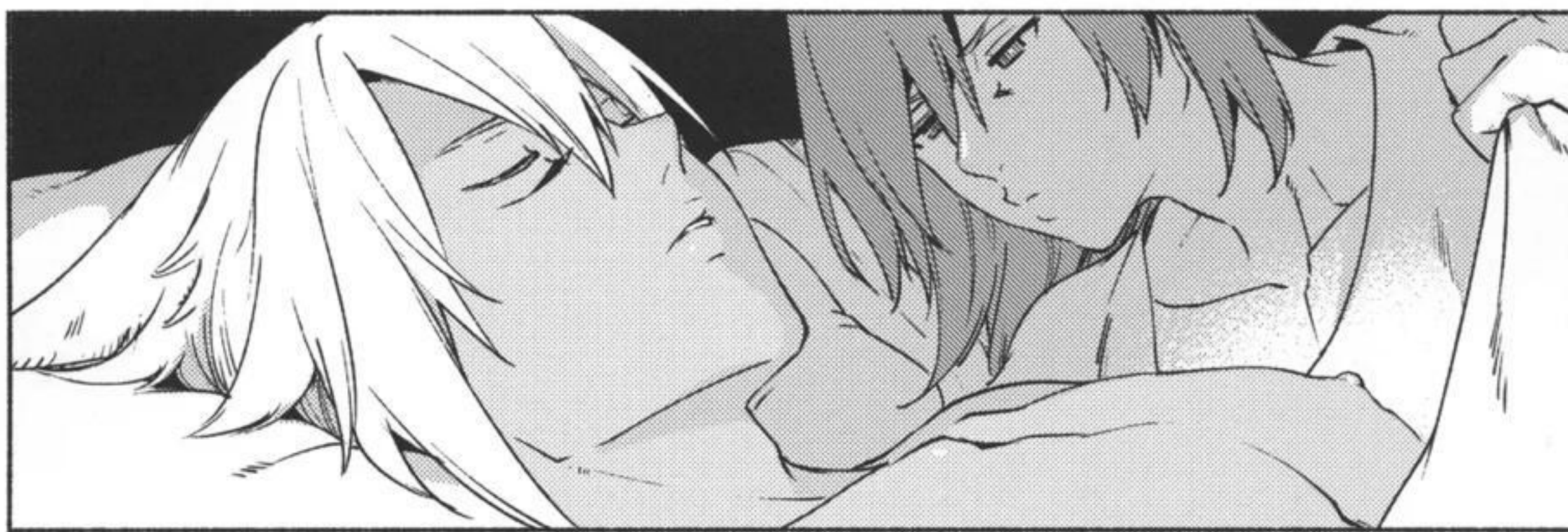
いきなり
押しかけたのは
オレの都合だ



でも
ご丁寧に別の布団
敷いてあるのは
なんかムカつく！



ぽん



顔洗ったら
朝飯食べて

歯ブラシも
用意
しといたから

いたれりつくせり
だな

布団、
別に用意しなくても
よかったんだけど

俺だってペンダントで
スイートルーム
用意してもらったし

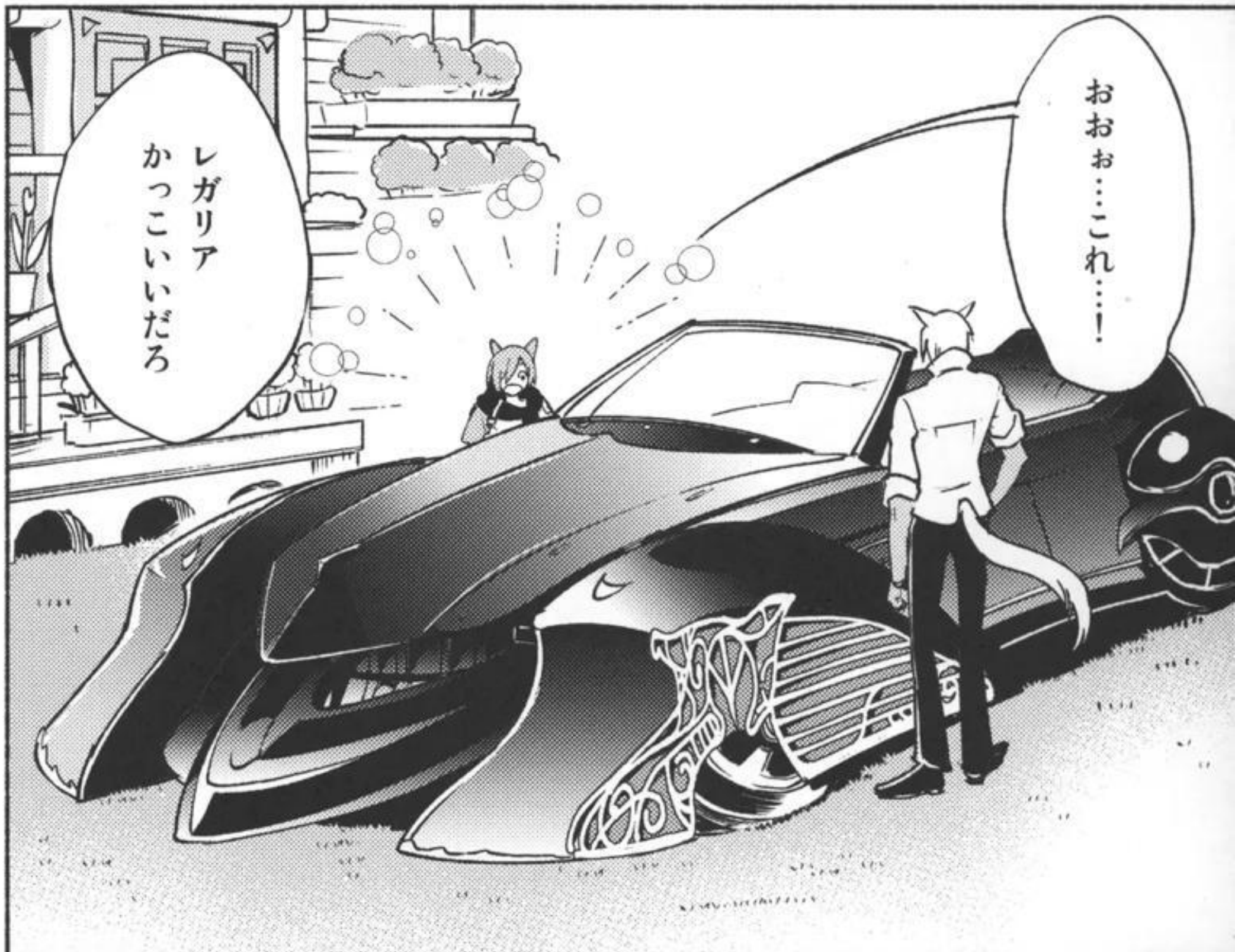
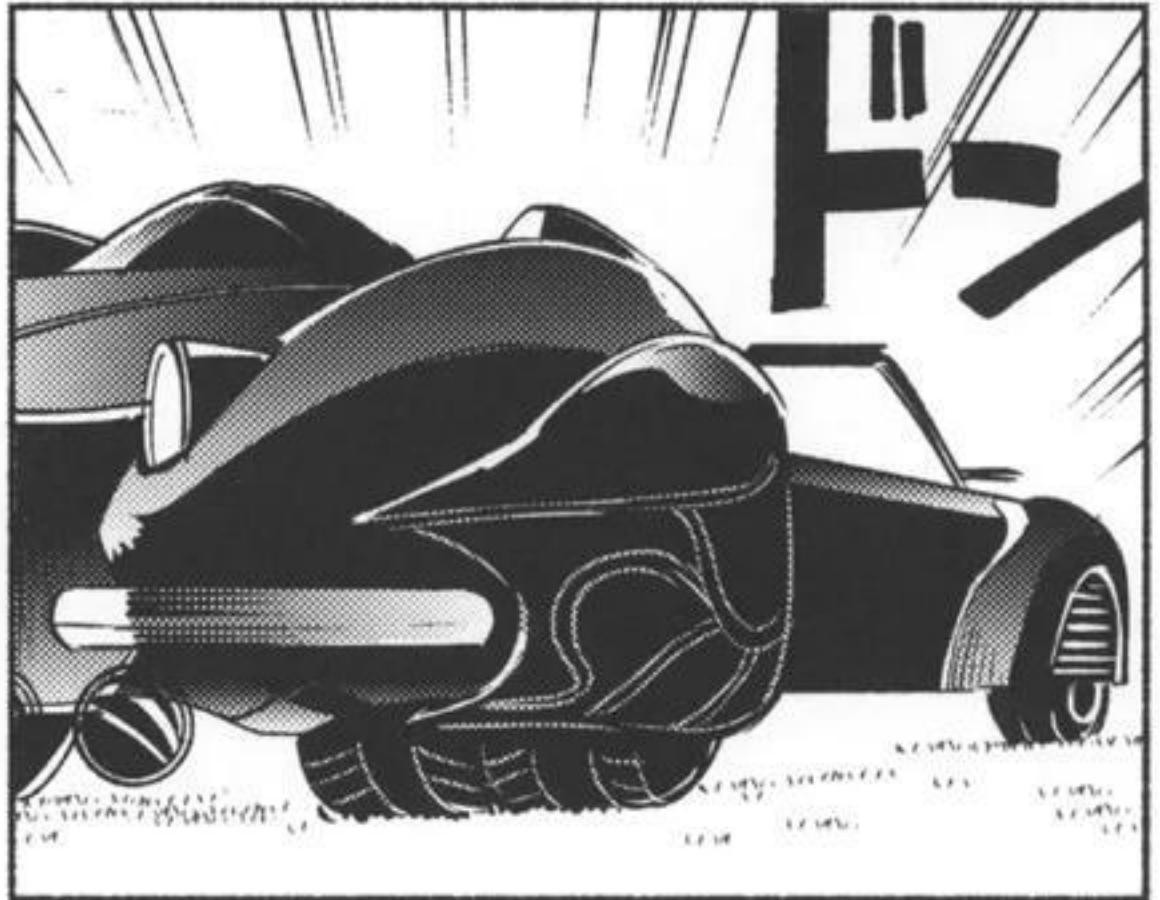
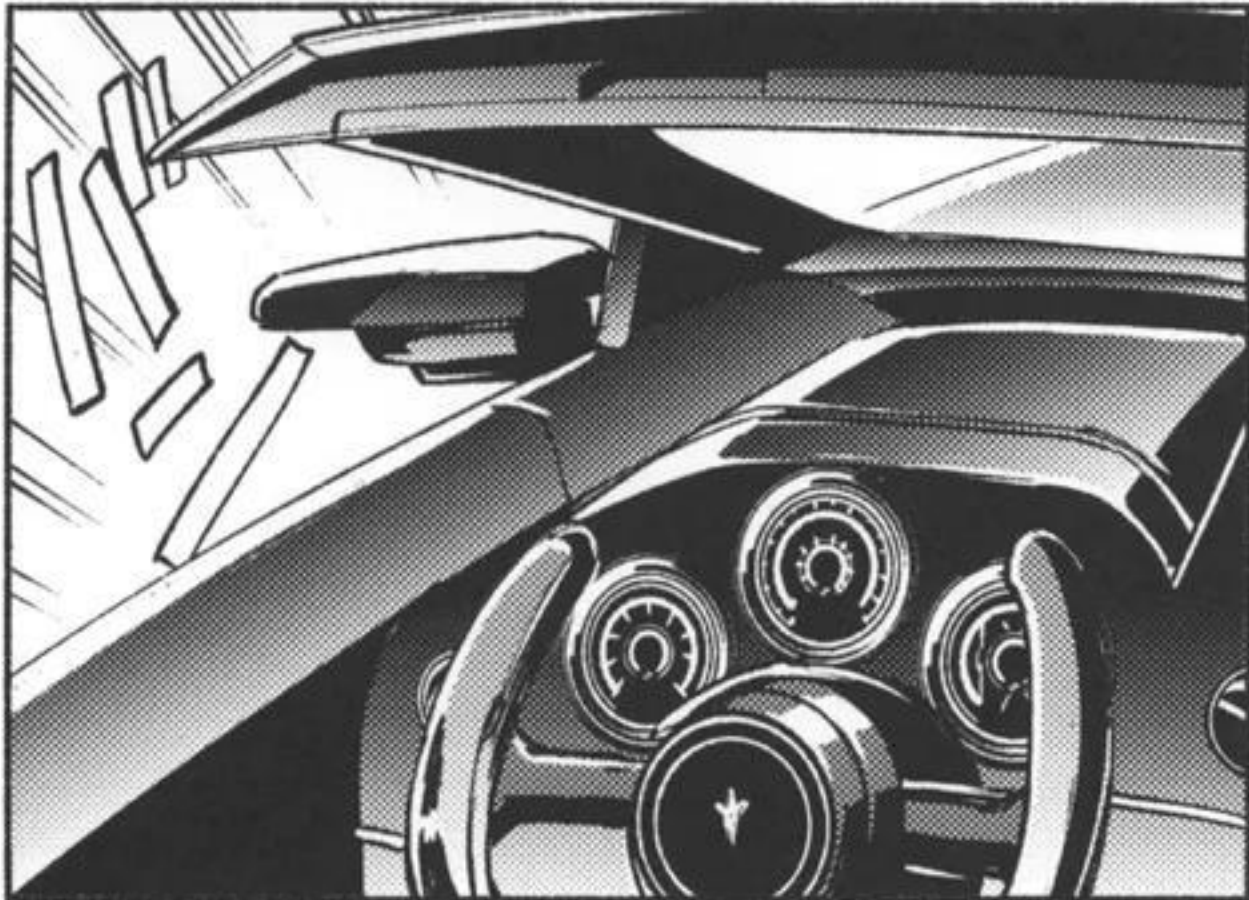
つつても、
俺んちじゃ
スイートには
ならないかも
しれんけど

オレにとってはどんな
スイートよりも
来たかった所なんだけど

あら光栄

俺もラハを
我が家に呼ぶのが
夢だったからさ

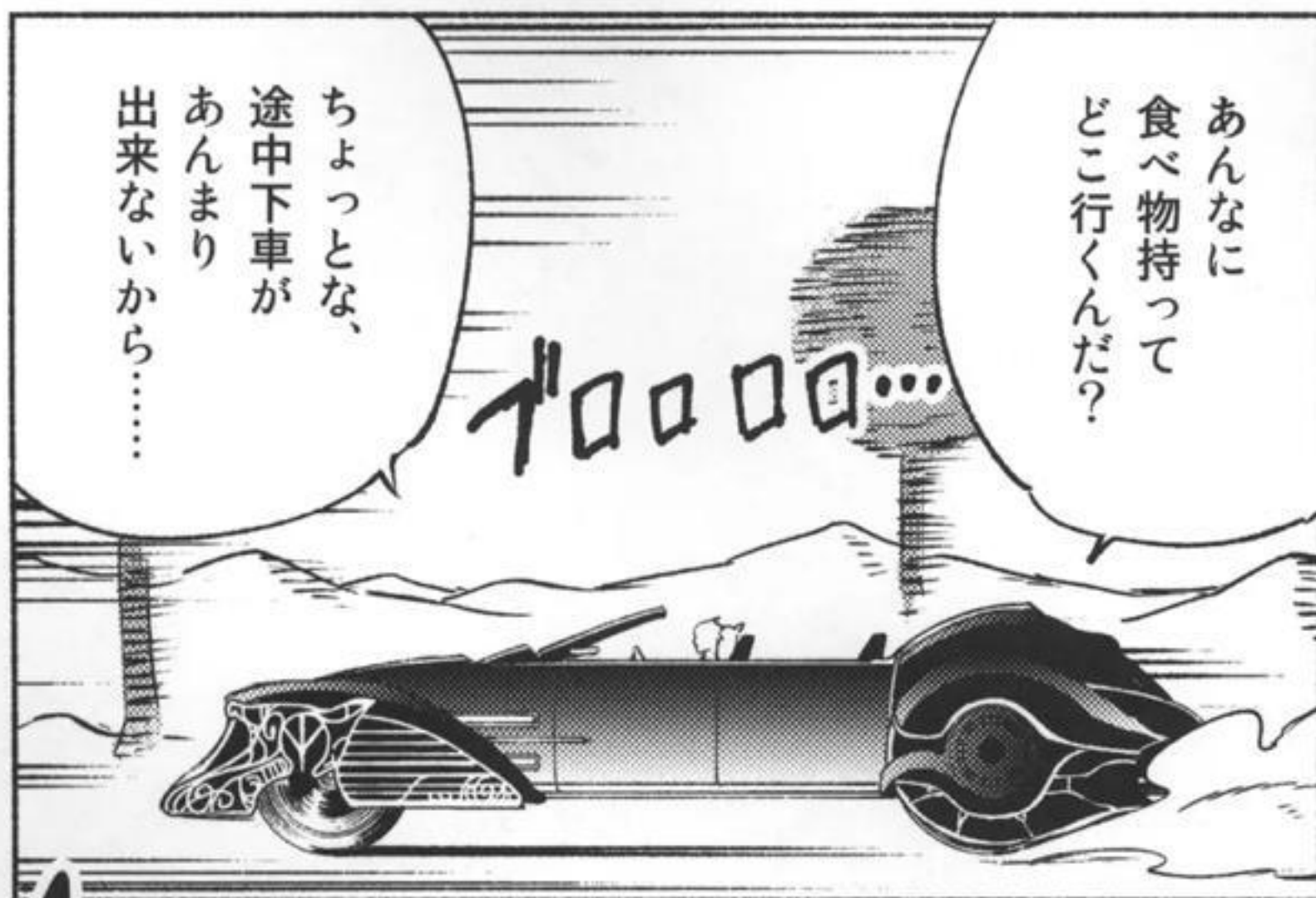






あんなに
食べ物持って
どこ行くんだ？

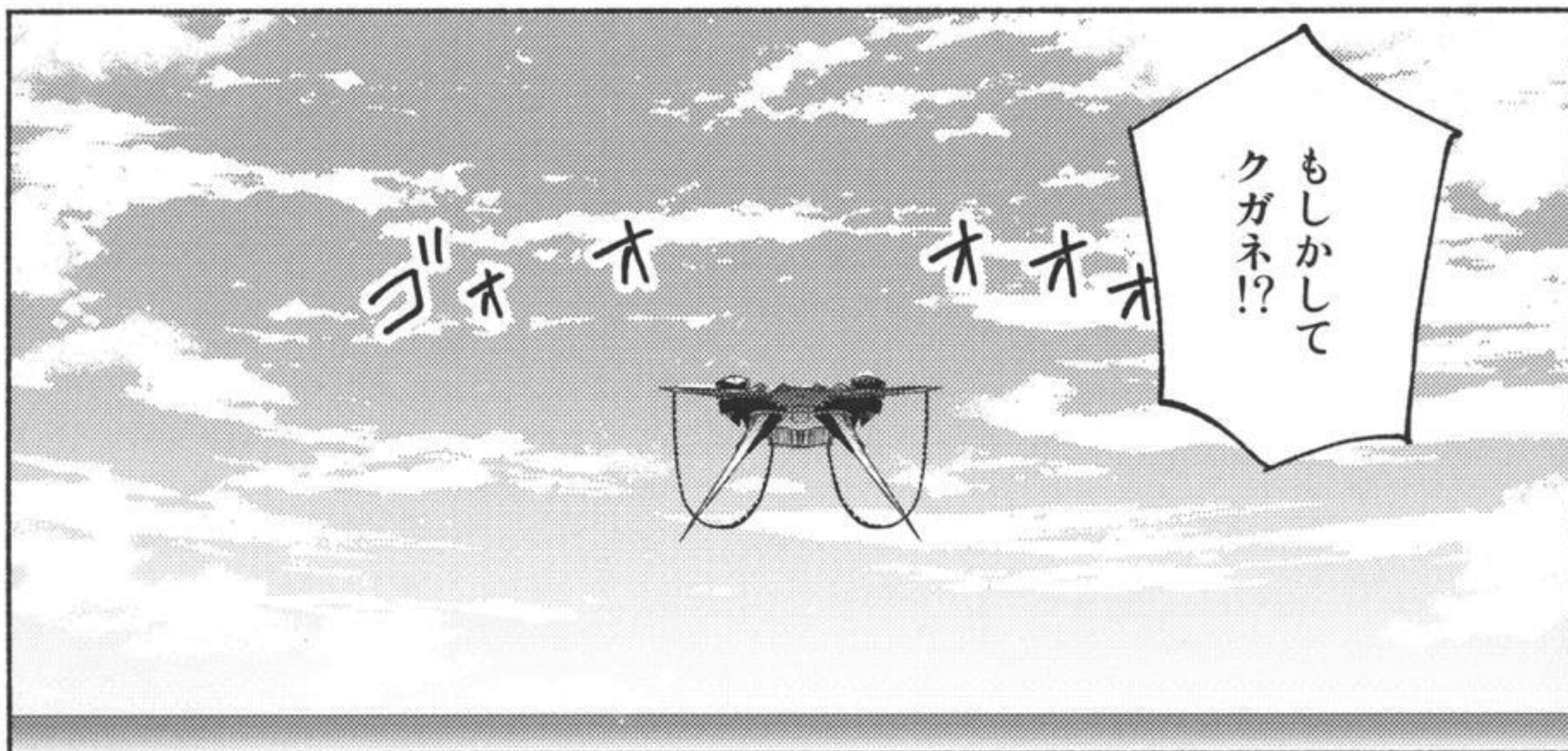
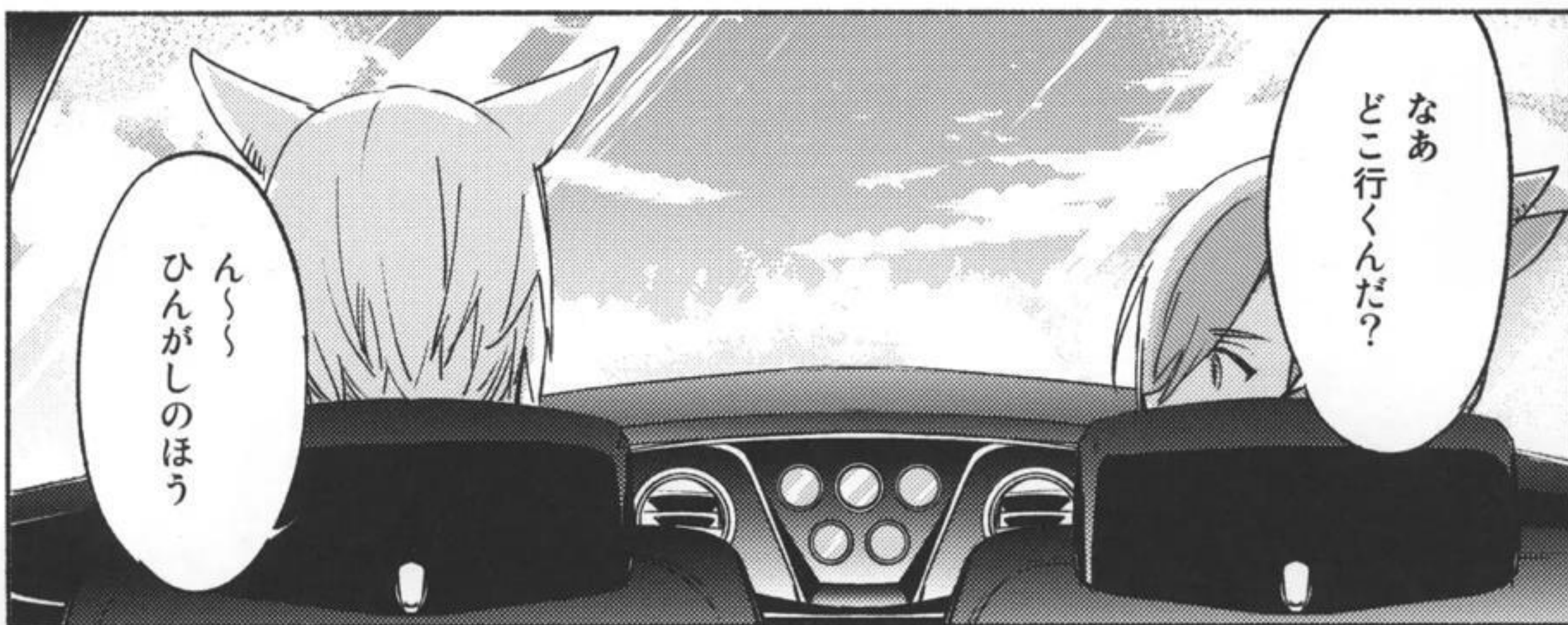
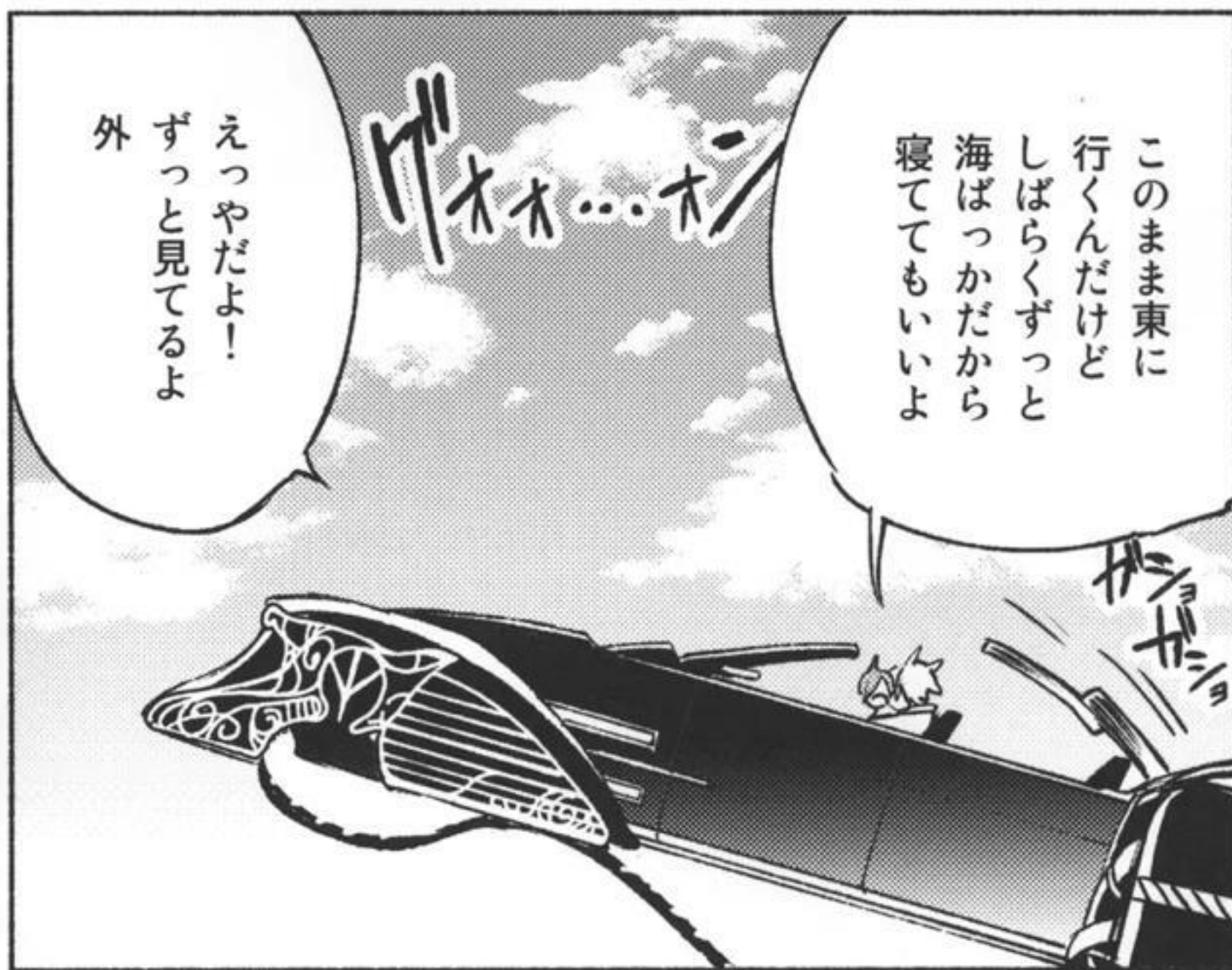
ちよつとな、
途中下車が
あんまり
出来ないから……



そろそろ行くぞ

おおお おお!!



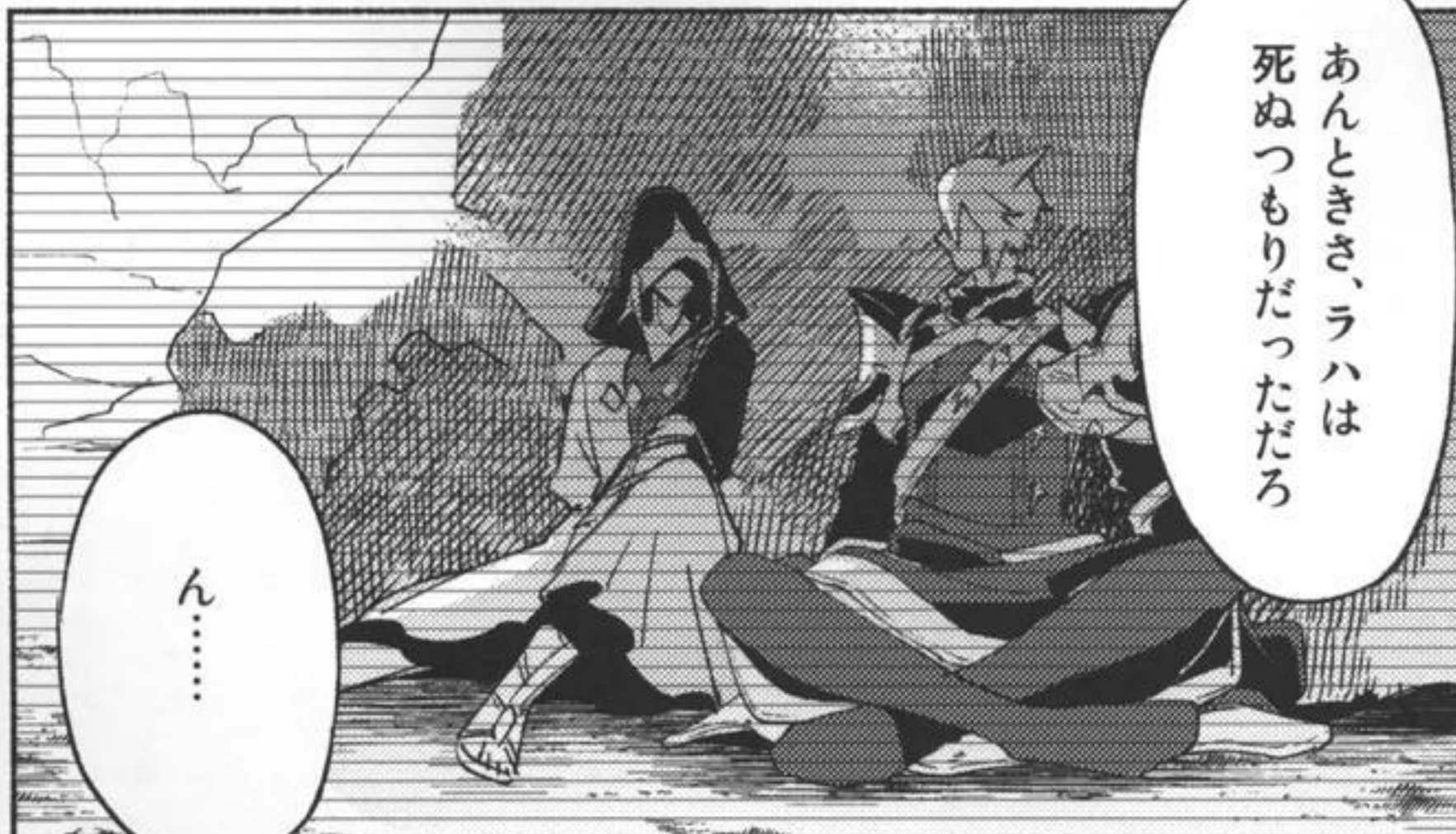








あんなときさ、ラハは
死ぬつもりだっただろ



ん……

俺、あのときの
コルシアの海が
忘れられないんだ



お前が、あなたなら
どこまでもいけるさ
とか言うし
俺も負けるつもりなんて
なかったから

あのコルシアの海も
きつと超えてやるって
その時は思ってたけど



あ、そういう
無軌道に
強気なところ
好き♡



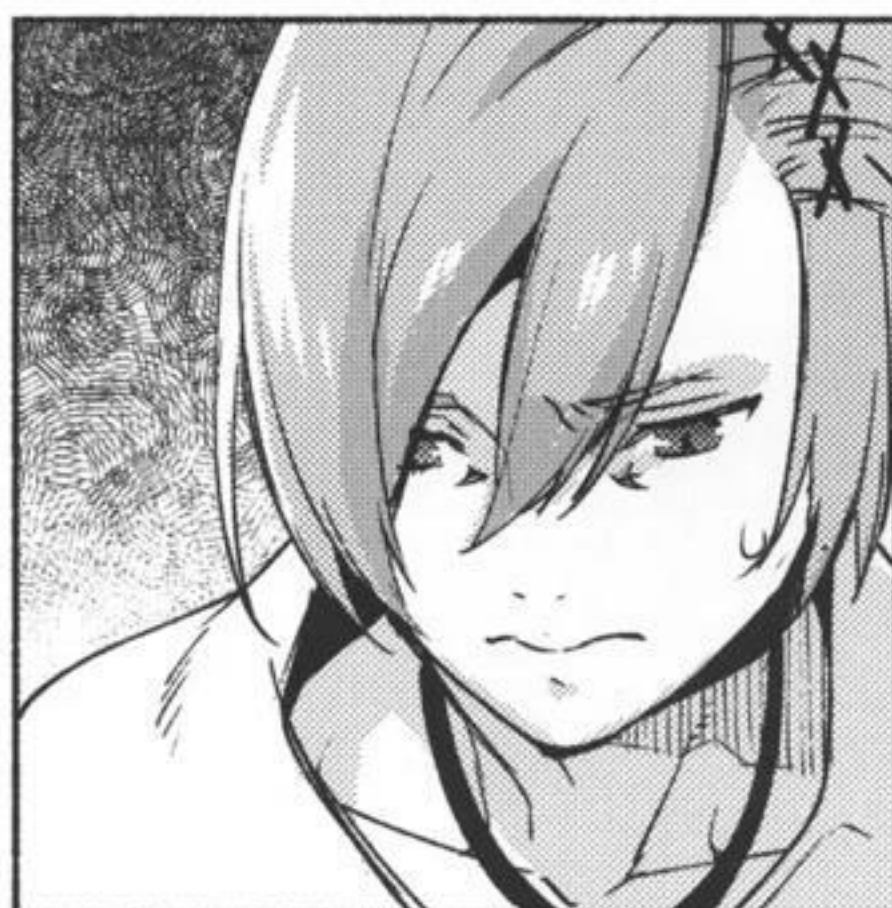
お前はあの時、
どんな気持ちで
あんなことを
言ったんだろうって

最近、
独りで居る時は
そんなことばかり
考えてしまってる



そ、それは……

だから



ラハがいきなり
俺んとこ来てくれて
良かった



なあ、
覚えてるか？

『大地を駆けて――』

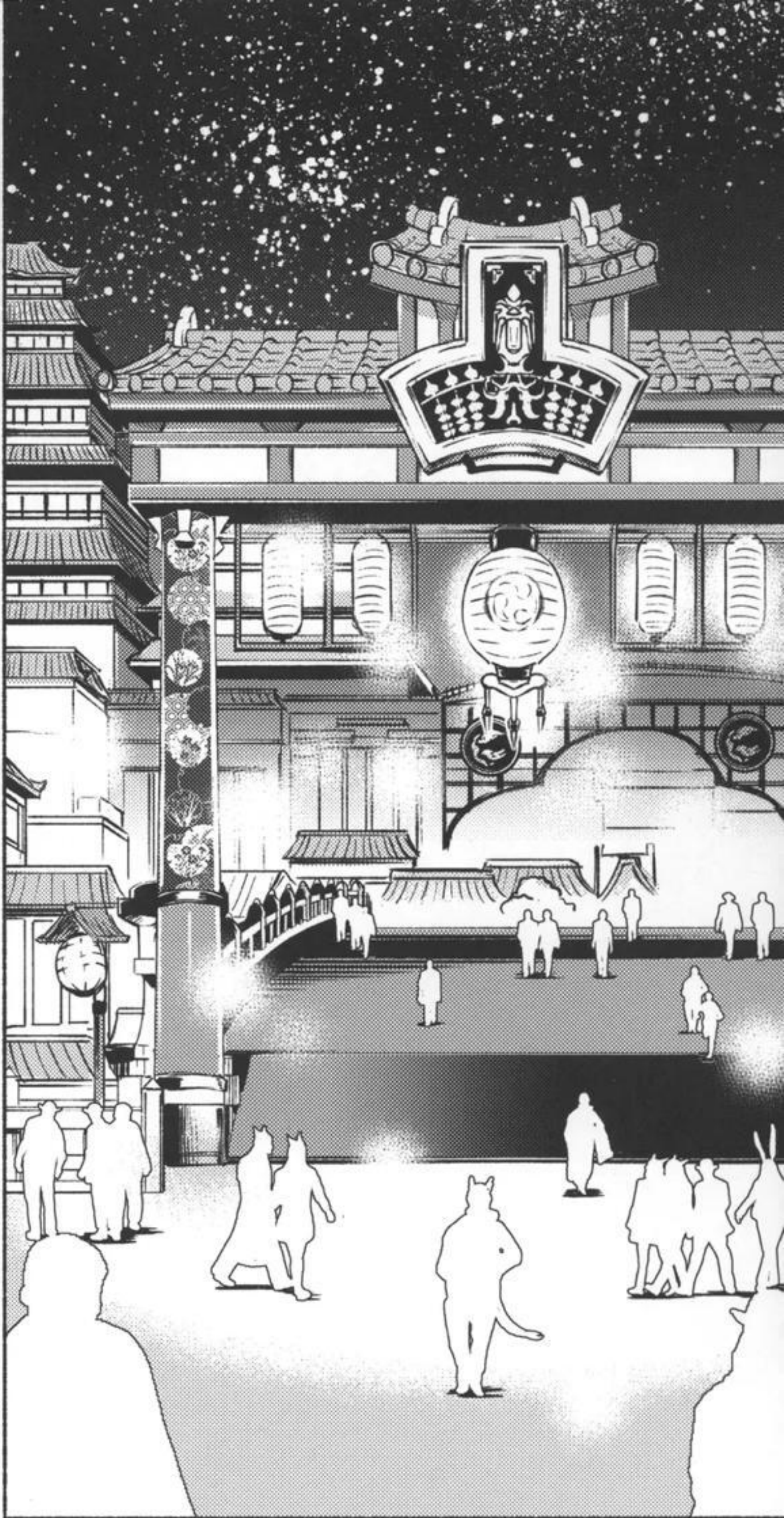
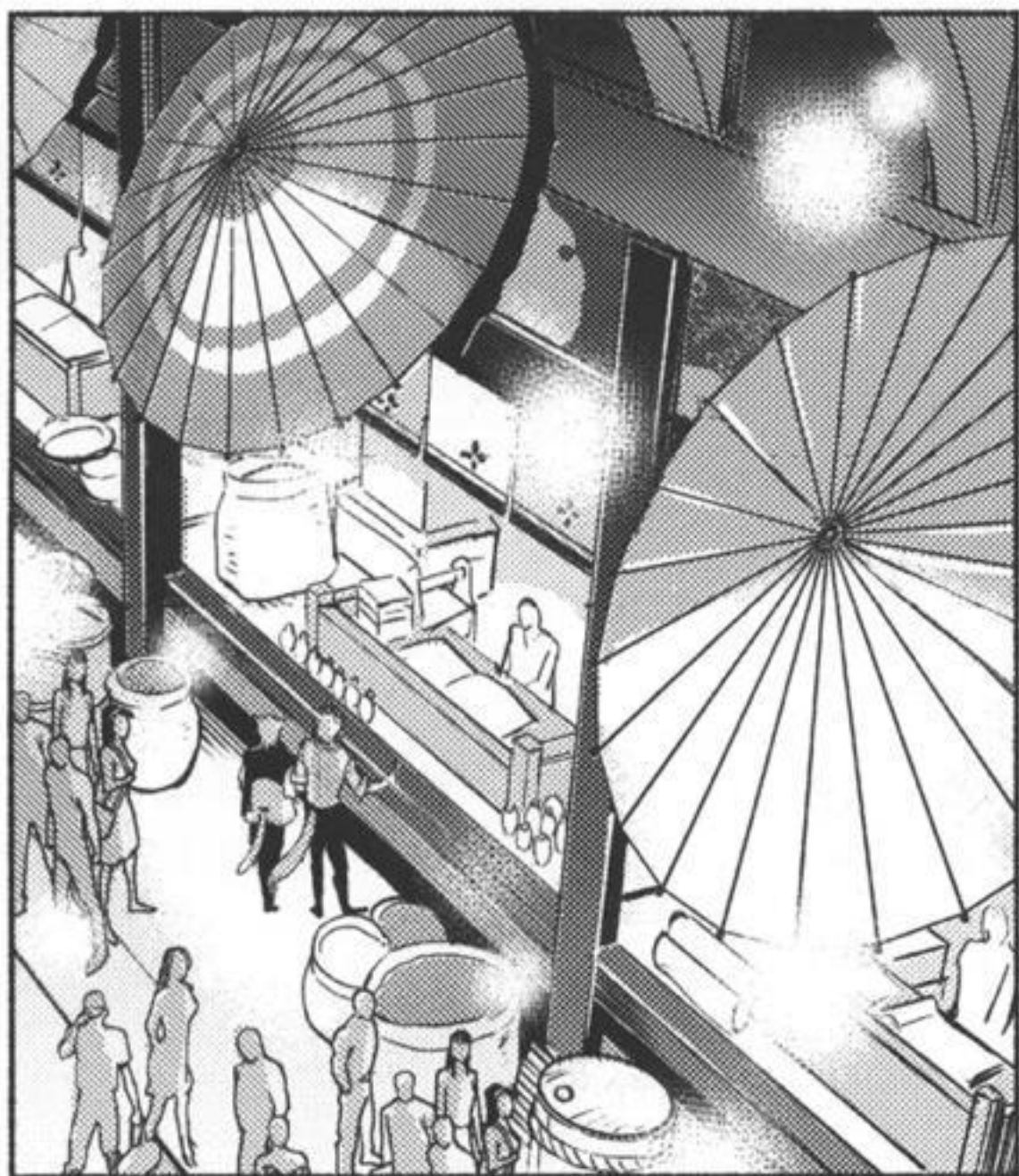
海を渡り
ときには悠久の風に乗って
空へ』

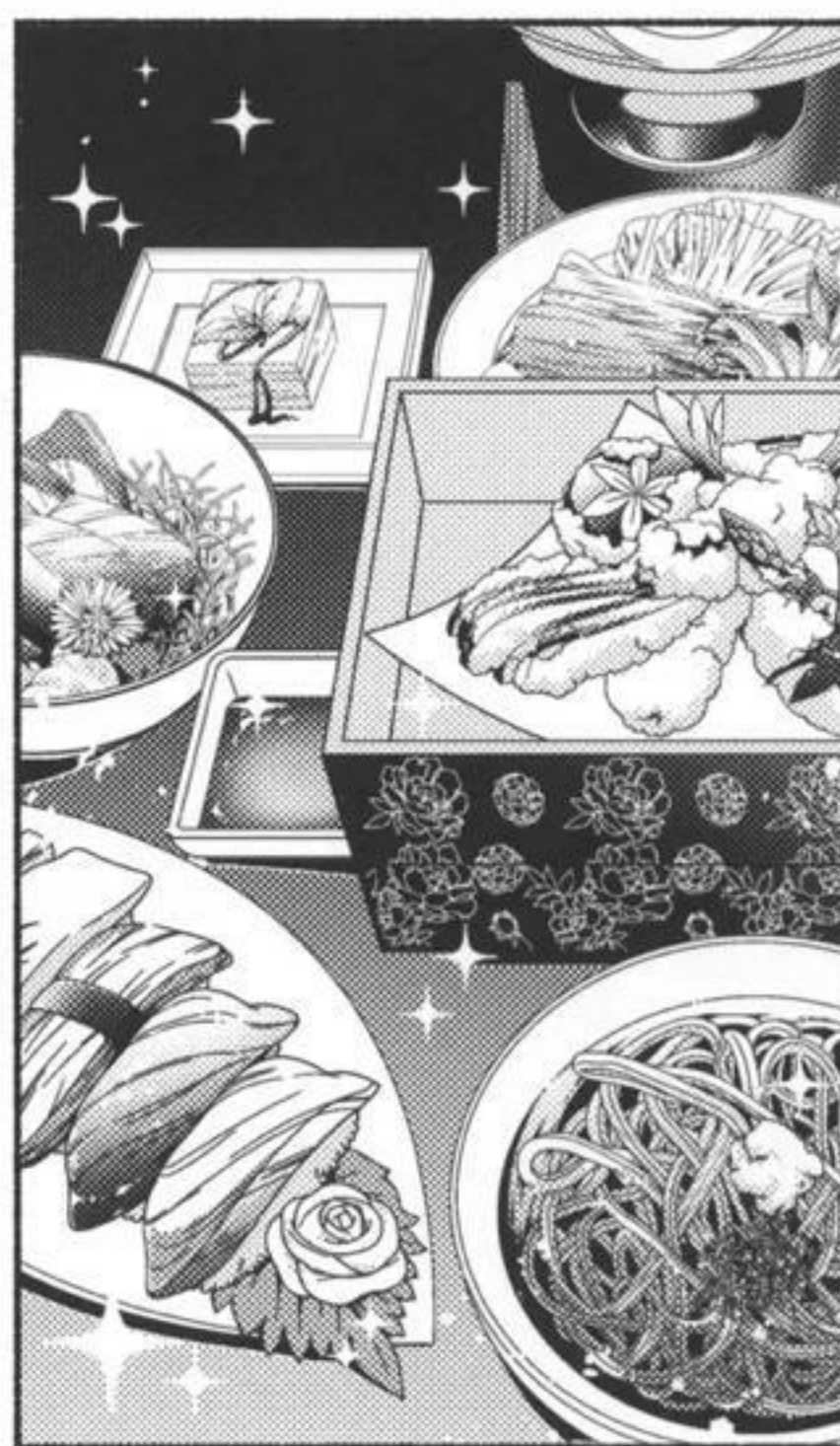
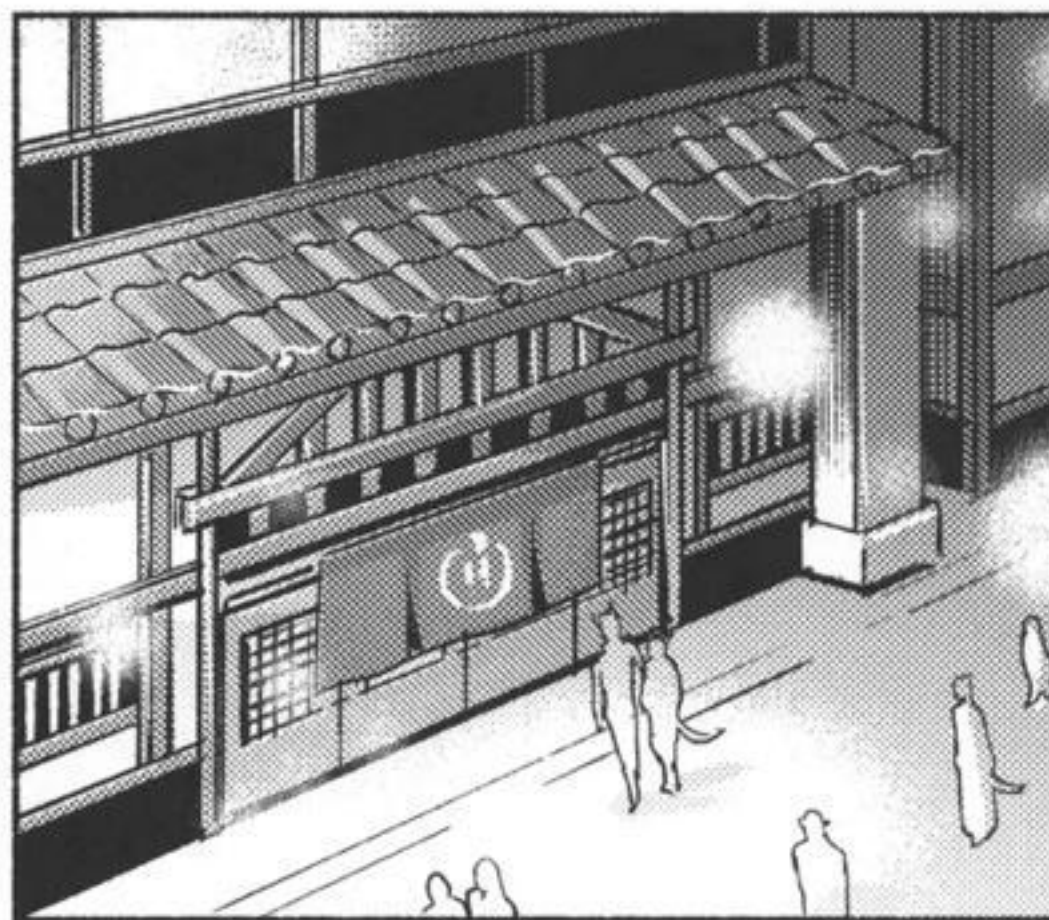
それ、あの時
オレが言った……

今日の買物物は
ラハの望むような
大冒険ではないと
思うけど
まずは、って感じで

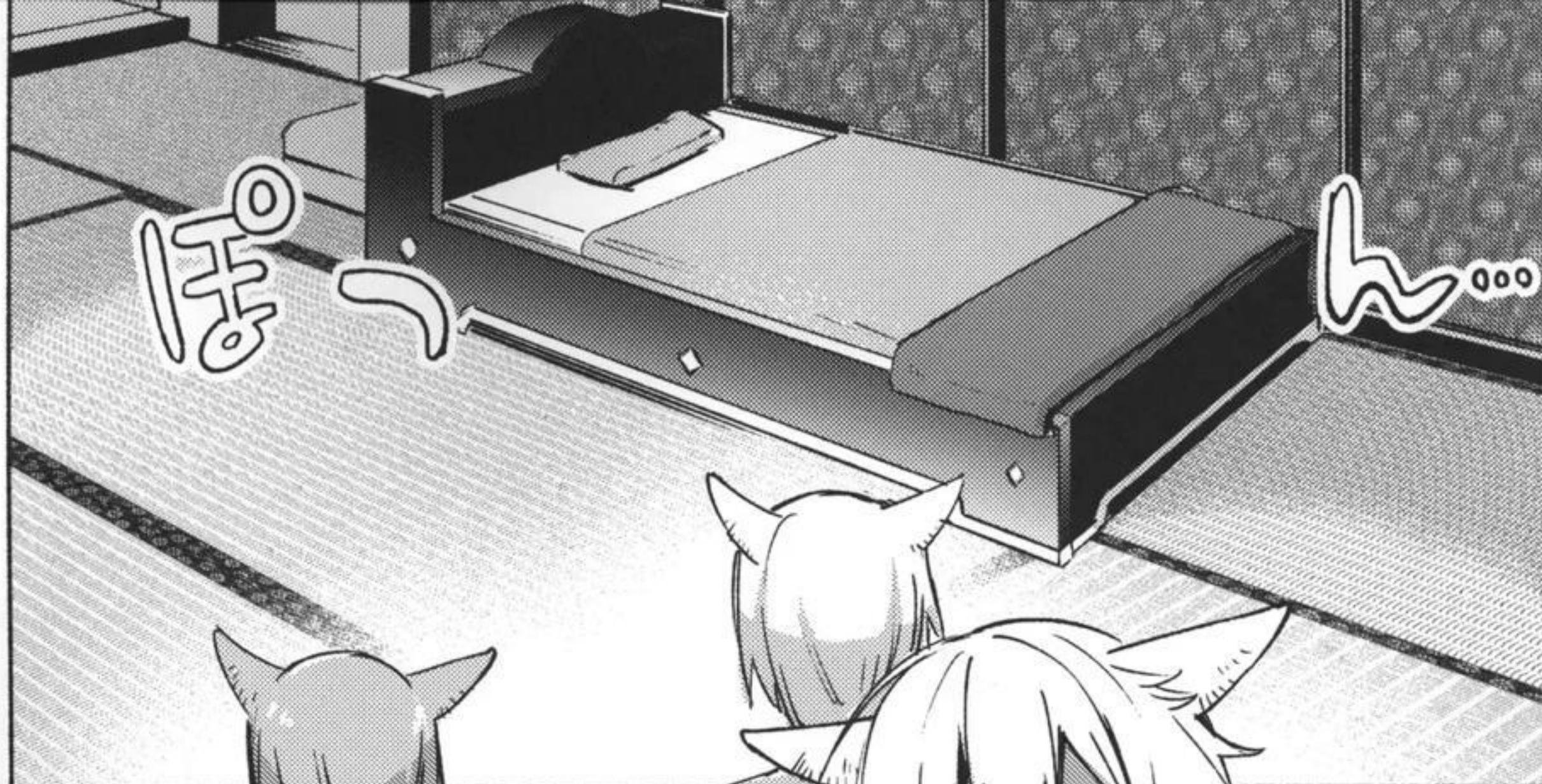
どうかな











予約せず来たから
部屋がシングルしか
なくてさ

問題ない

即答かよw



さあ、これだけわかりやすく
しておいたら大丈夫だろう！

いきなりセックス
しなくても
さすがに
キスくらいは……



ひんがしのほうでは
こうやって直接、畳に
布団を敷くものなんだ
オレは本で読んだから
知ってるんだぞ

また即寝した!?

す……

はあ……

正気かよ！
旅先の湯上がりで
ほんのり酒も入れて
浴衣まで着て
二人一部屋なんだぞ!?

それに第二世界では……

水晶公のオレのことは
暇さえあれば
抱いてたじゃないか!!

もしかして俺が
がつつき過ぎなのか？

原初世界に
帰ってきてても
第二世界に
ずっと居るし
もしかしたら
俺のことなんて
元々……

いや……

もしかしたら
酒のせいで
寝たのかも
しれないし……

でも俺より
飲めちゃうぜ……

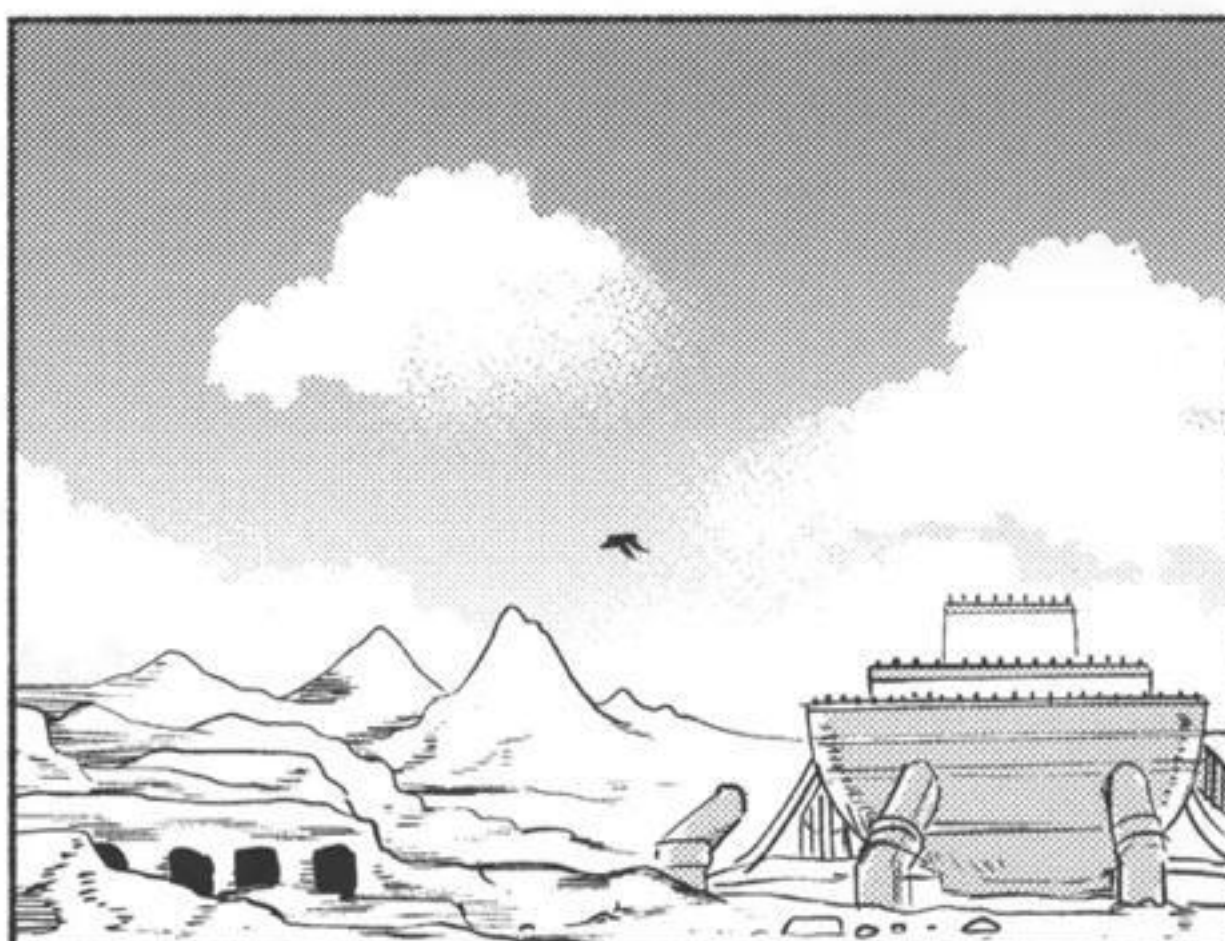
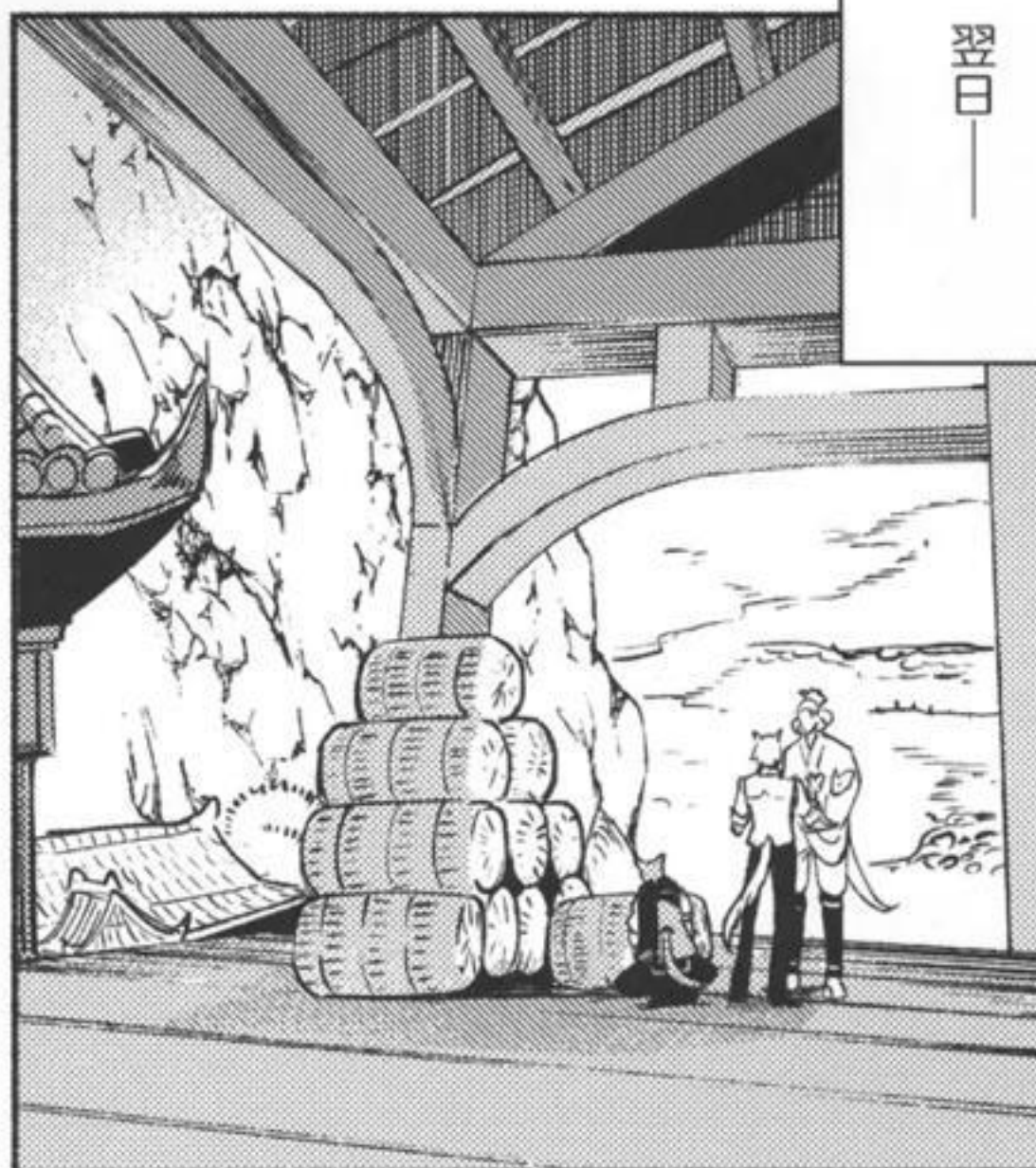
まだ二日目だし
今日は一日中運転を
していたから
疲れてるだけかも
しれない

あー
生殺し……

うん
うん

そう思ってた……

翌日――



そっか、オレって
百年ほど
クリスタルタワーに
引きこもる生活
してたからなあ……

いつもだったら
こんな面白い物はテレポで
終わらせるんだけどさ

ラハがいるから
こうやって観光も
いいかなって

冒険したいって
言ってたけど
まだ身体も本調子じゃ
ないだろ

あんまりそんなに
ヤワに扱われてたら
いつまでたっても
本調子とやらには
ならないだろ

ははは
たしかに

こうやって
水晶公だったオレの
願いを覚えてくれるし
気遣いもしてくれる



クガネもヤンサも
楽しかったけど

アジムステップの
夜空、
よかったなあ……

アンタと一緒に眺めた
レイクランドの星空を
思い出したよ



毎晩、夜になると
誘いに来てくれる
アンタのことが
楽しみで楽しみで
毎日過ごしたっけな

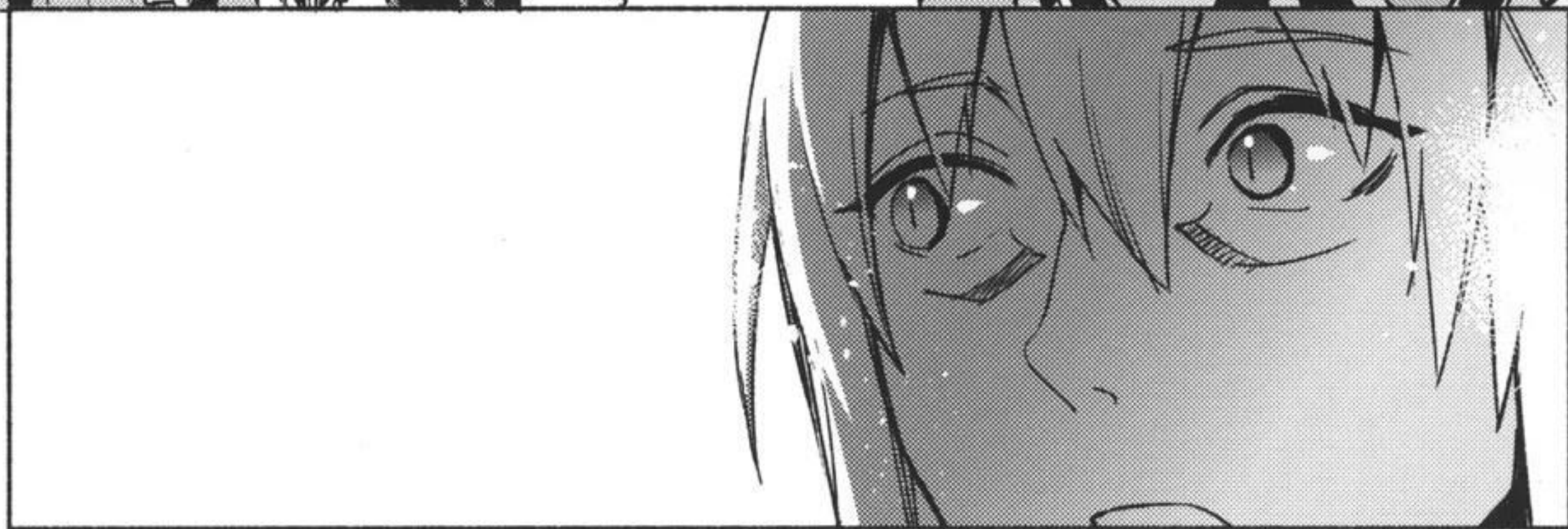
恋のはじまり、
って感じだった

だからこそ
思ってしまうんだ

なあ……

ん？

オレのこと、
まだ好き？



え、なんで
そんな事
言うん……

原初世界にオレが
帰ってきてから
キスのひとつも
してないだろ

あ、
そーいやそーな

あ、って
今気付くか!?

今運転中だから
ちよつと軽めに、
な？

ん、うん……

ちゅ

いつも
一番に考えてる



どうした？



……っ
どうしても
なにも……



あ~~~~どこから
言ったらいいんだろ……

なんか
取っ掛かりだけでも
いいから

言葉を整えて
話そうとしないでもいい



……わかった



じゃあ言うけど！



あんたが
なんか……



変……
っていうか……



へ、変!?

第一世界での
アンタはさ、
なんかこう……

もうちょっと
細やかなところに
気がつけるタイプ
だったじゃん



でもこっちに
帰ってきてからは
鈍感……っていう
ほどでもないけど
なんか……

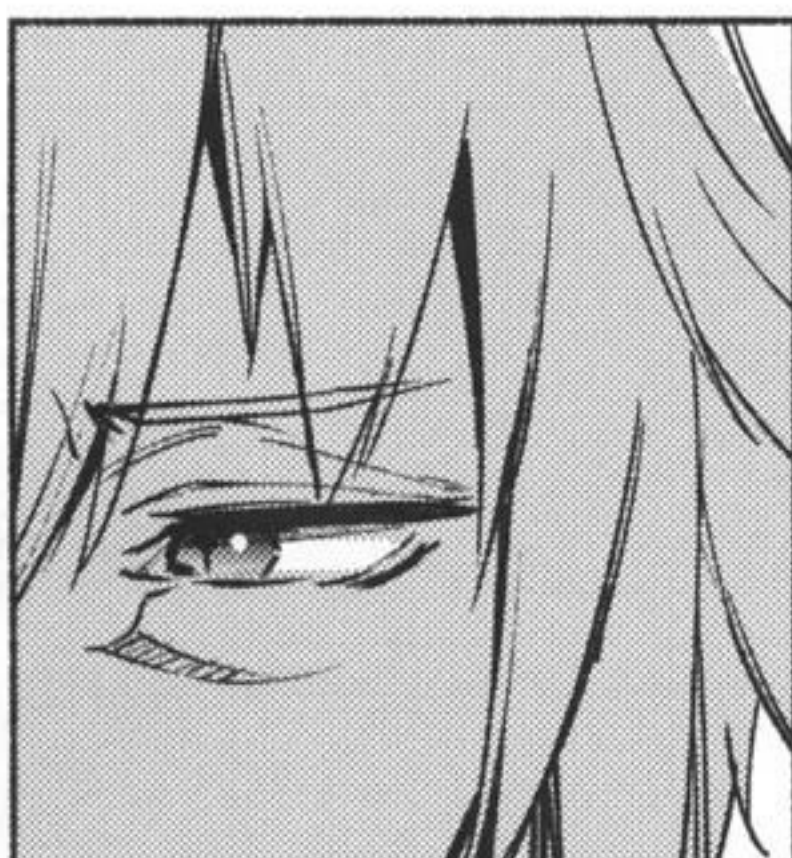
恋人……っていうか
友達みたいな感じで……



いや、
友達が悪いんじゃない
ねーよ!?!
オレも友達みたいに
付き合えるのって
好きだし、
楽しいし!



なんだろう……
心ここにあらずって
思えるんだよな



なあ、何か
あったのか？

アンタに
オレが出来ること、
なにか……



まだ第一世界に
用事があるから
行き来してるのは
知ってるだろ



第一世界にいるとき、
心が落ち着かなくてさ



なにか
嫌なことでも？

いいや、なにもない
顔を出したら
みんな良くしてくれる
俺もそれが嬉しい

ただ……



暁の面々はもう
第一世界に行くことは
無いけど

俺は第一世界に
行くことはまだある



みんなが
一先ずのピリオドを
付けた世界に
俺はまだ居る

それ自体は
構わないんだが

第一世界には
水晶公は百年、
暁のみんなが
最低一年は居ただろ

でも俺は、
やって来てから
あっという間に
世界は変わった

結果、
みんなは平和を手に入れた
それ自体は良いことなのに

何故か
物寂しさを
感じるんだよな

ラハが
帰ってきてくれて
嬉しいのにな

第一世界に渡る度に
落ち着かなくてさ



そっか
そうだったのか

気付いて
よかった



なんだよ急に



ふふ、
それならオレも
わからなくもない

オレにも
あったからな

えっ
ラハにも？

ああ

その気持ちは
おそらく
郷愁だろう

経過時間に対して
様々な出来事の密度が
濃すぎるせいで
心が置いてけぼりを
食らってるんだろうな





アンタは今少なくとも
ふたつの世界を俯瞰で
見ることが出来る立場にある

アンタはこれからも
世界を渡る者で居続けるし、
新たな世界を更に渡る者にも
なるかもしれない

で、そうなるとき

自分の心の土台が
しっかりしてないと
ずっとそうやって郷愁に
心揺らされ続けることにな
るんだよな

物書きや歌うたいなら
いい材料かもしれないけど
程々にしないと
目標があるときはブレるからな

なんだよ
実感箆もってるな

オレは
誰かさんのおかげで
軸がブレずに
済んだんだ

なに
てれる

何かを成し遂げるには
そういった心根の強さが
必要ってことだよ

ラハじいさんは
意志力の化身だもんな
説得力あるわ

オレも
てれてきた

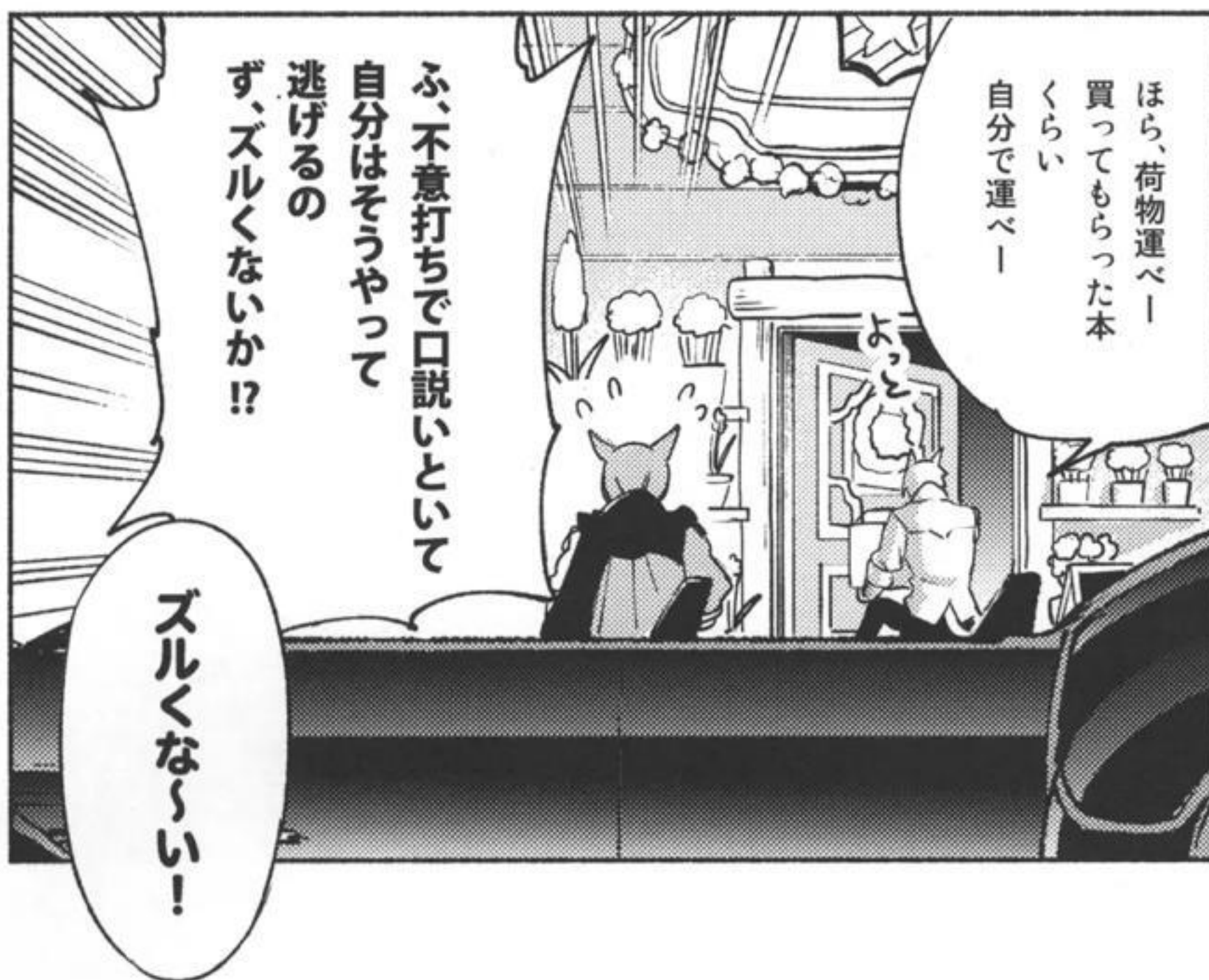
ははは

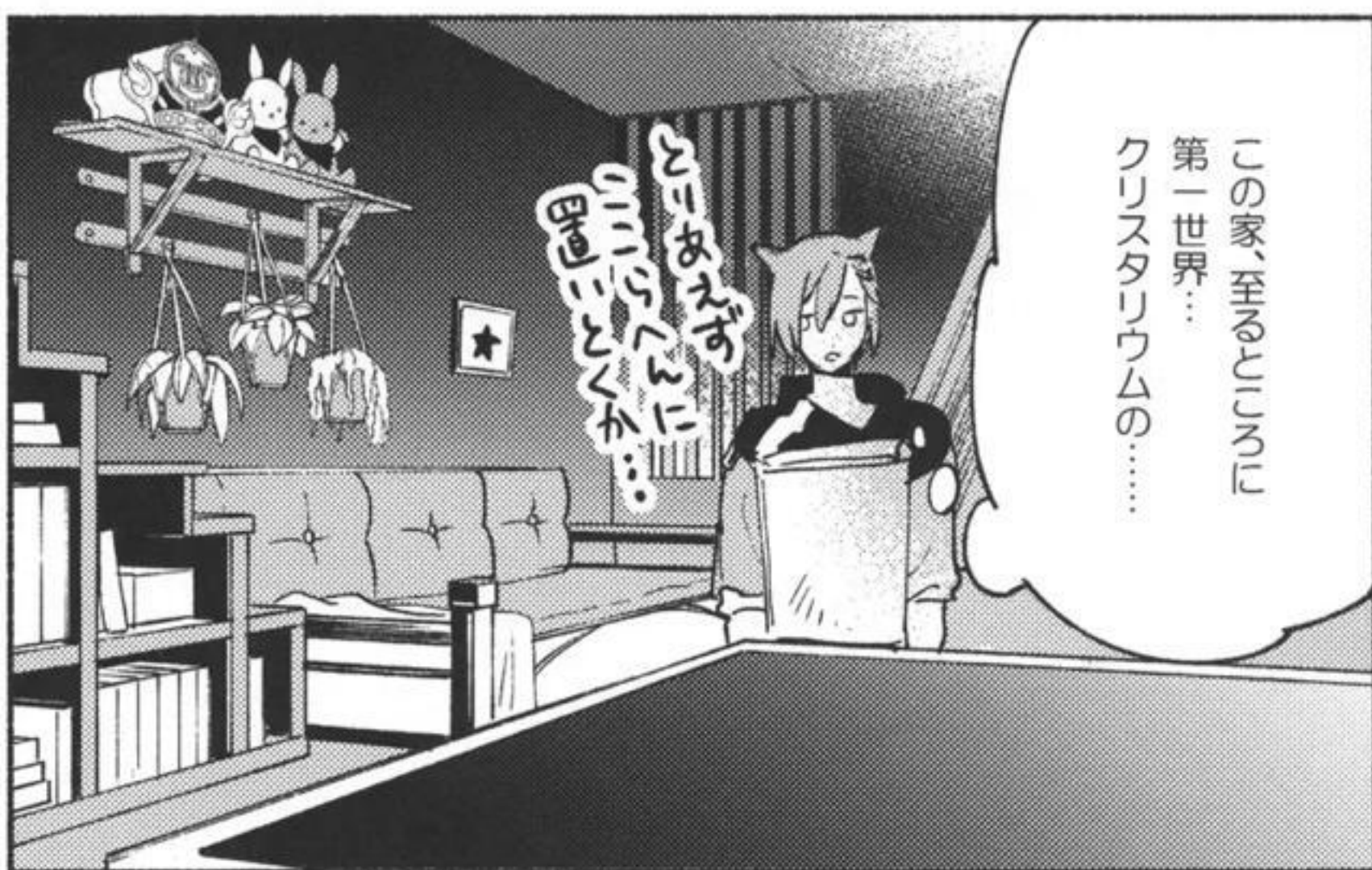
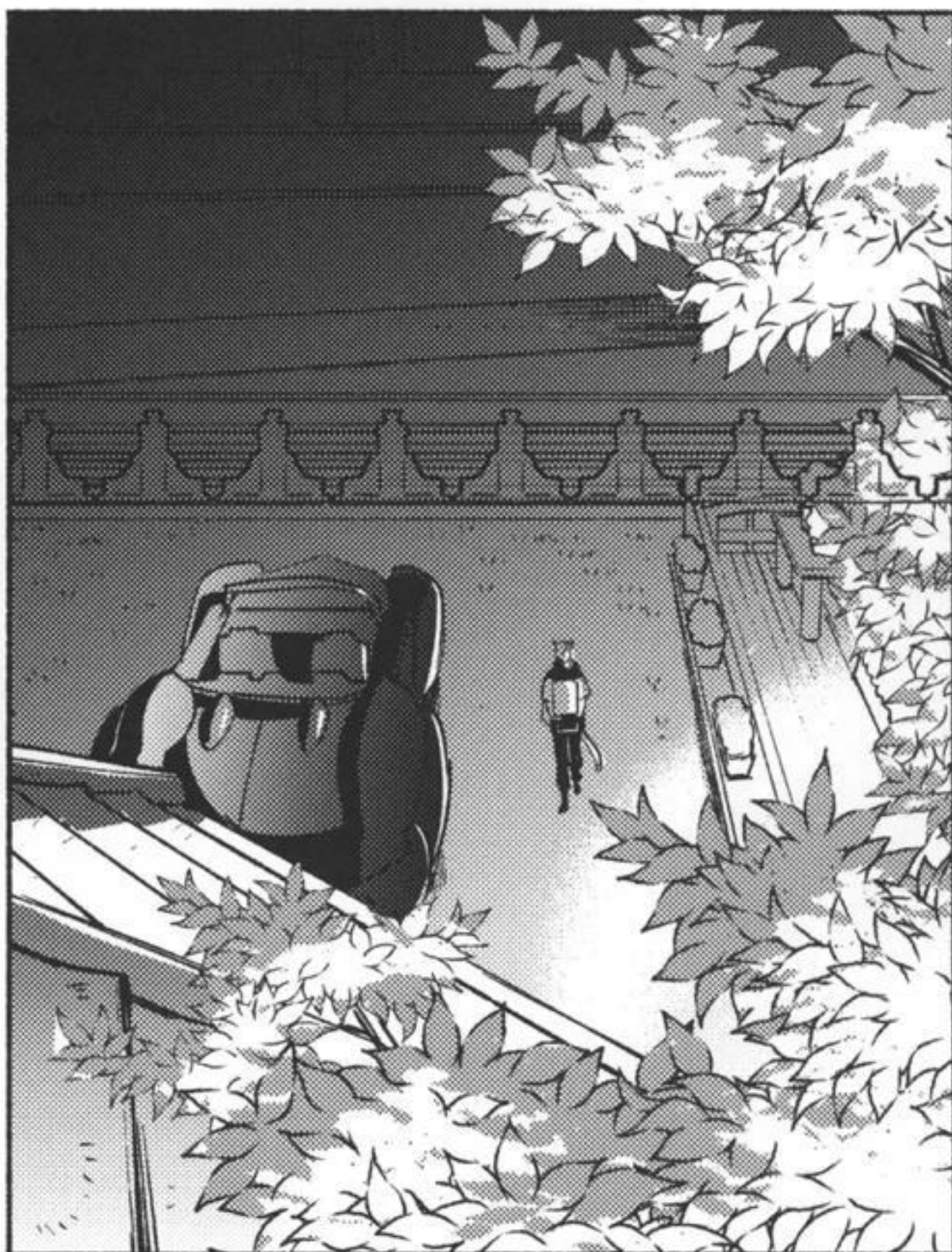
確かに、
ラハか帰ってきてから
心がフワフワしてたし
その郷愁のこともあって
気持ちに地について
なかったな

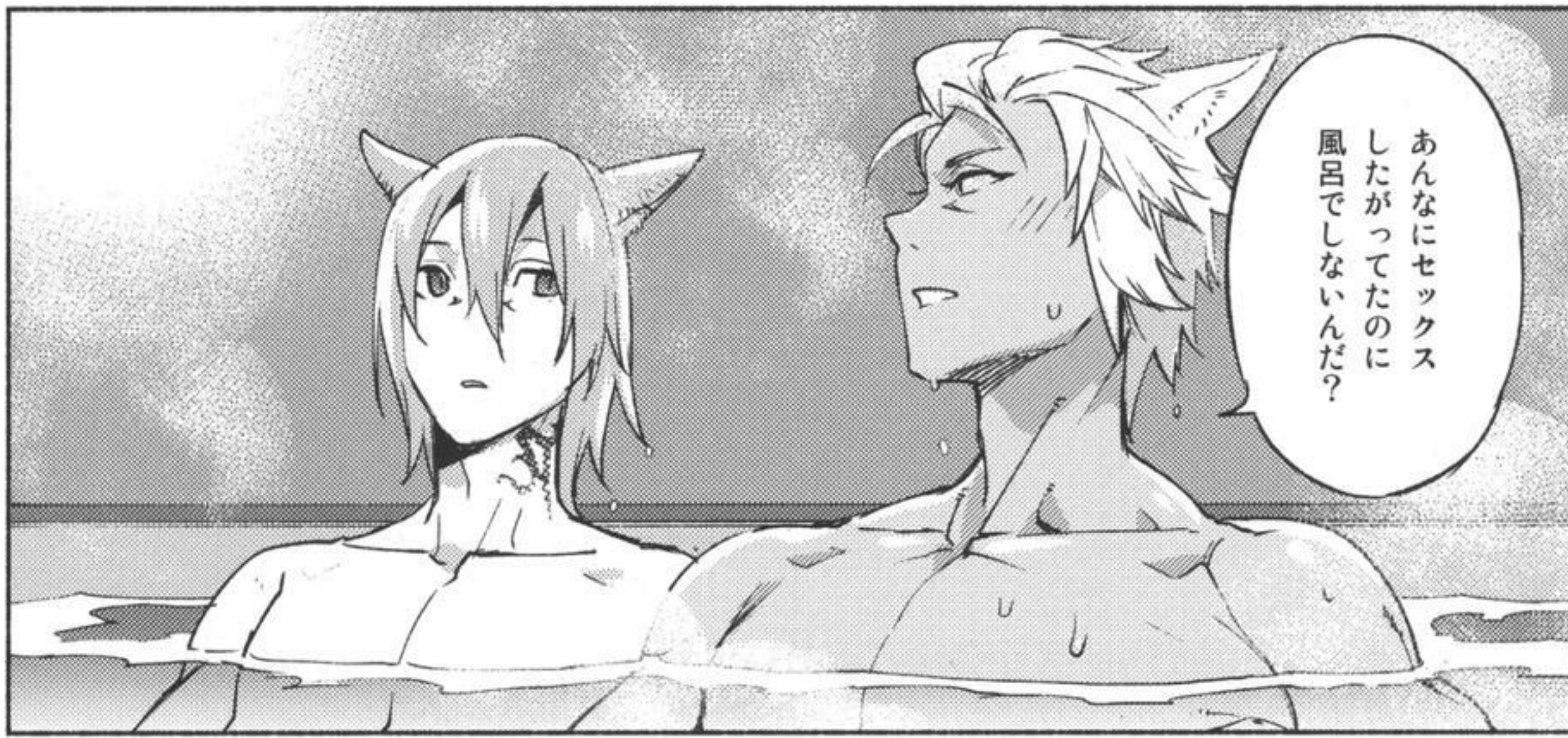
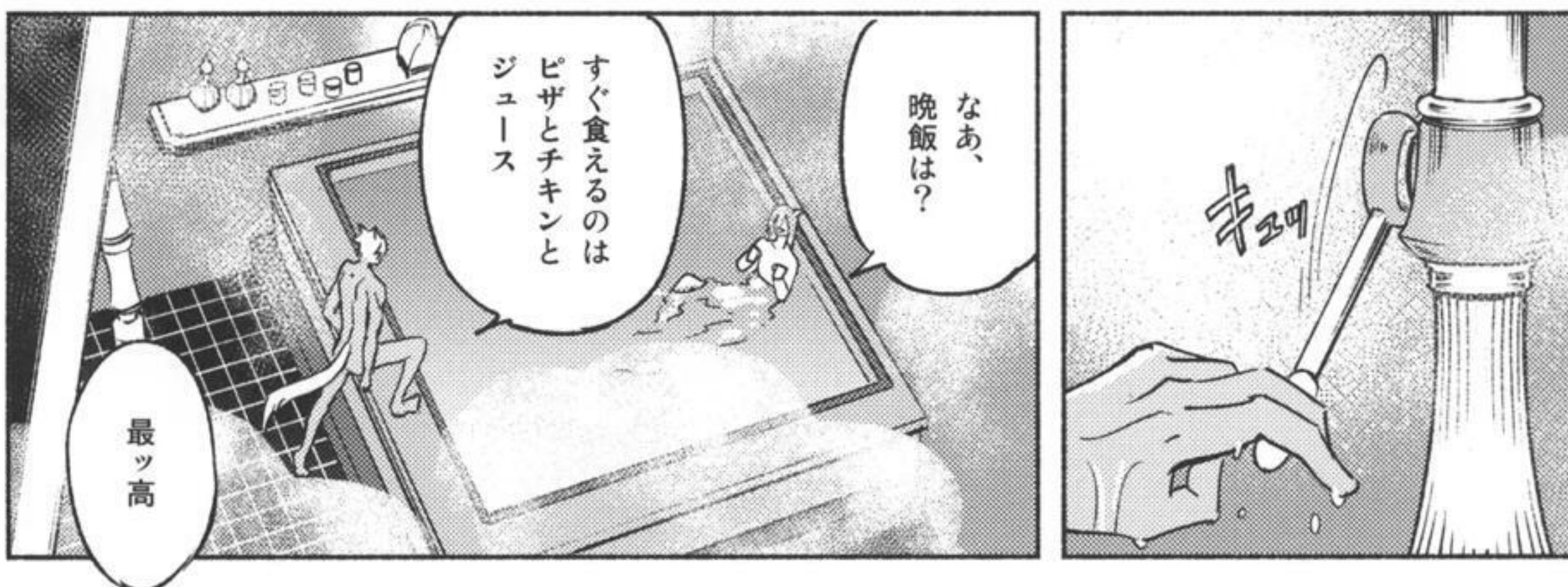
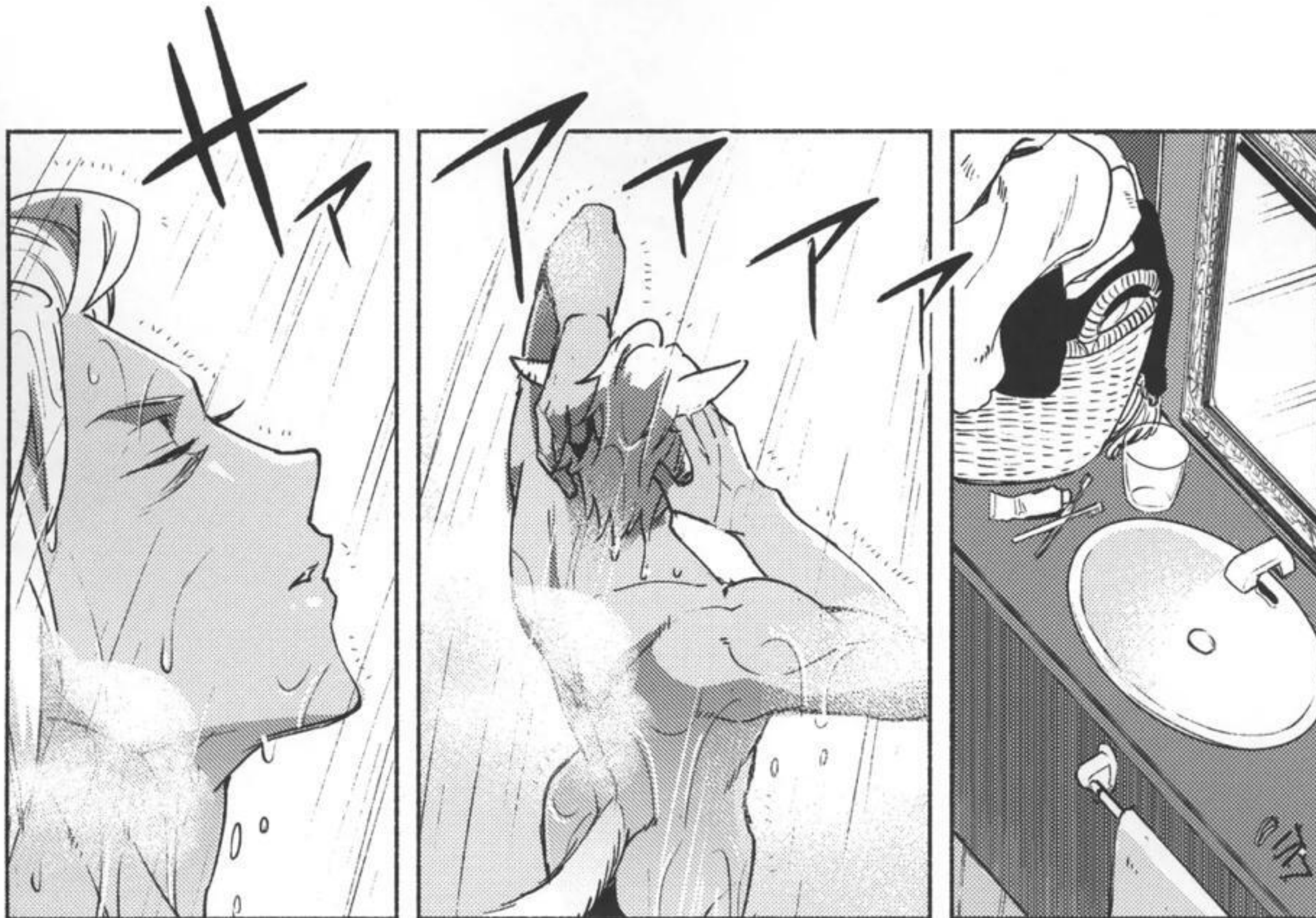
じゃあ改めて！

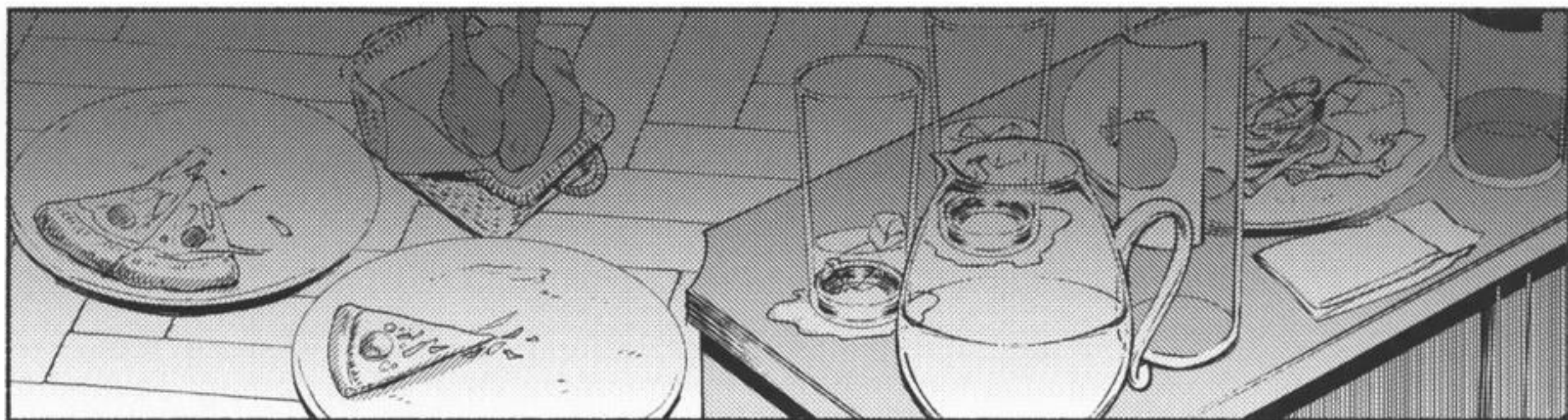
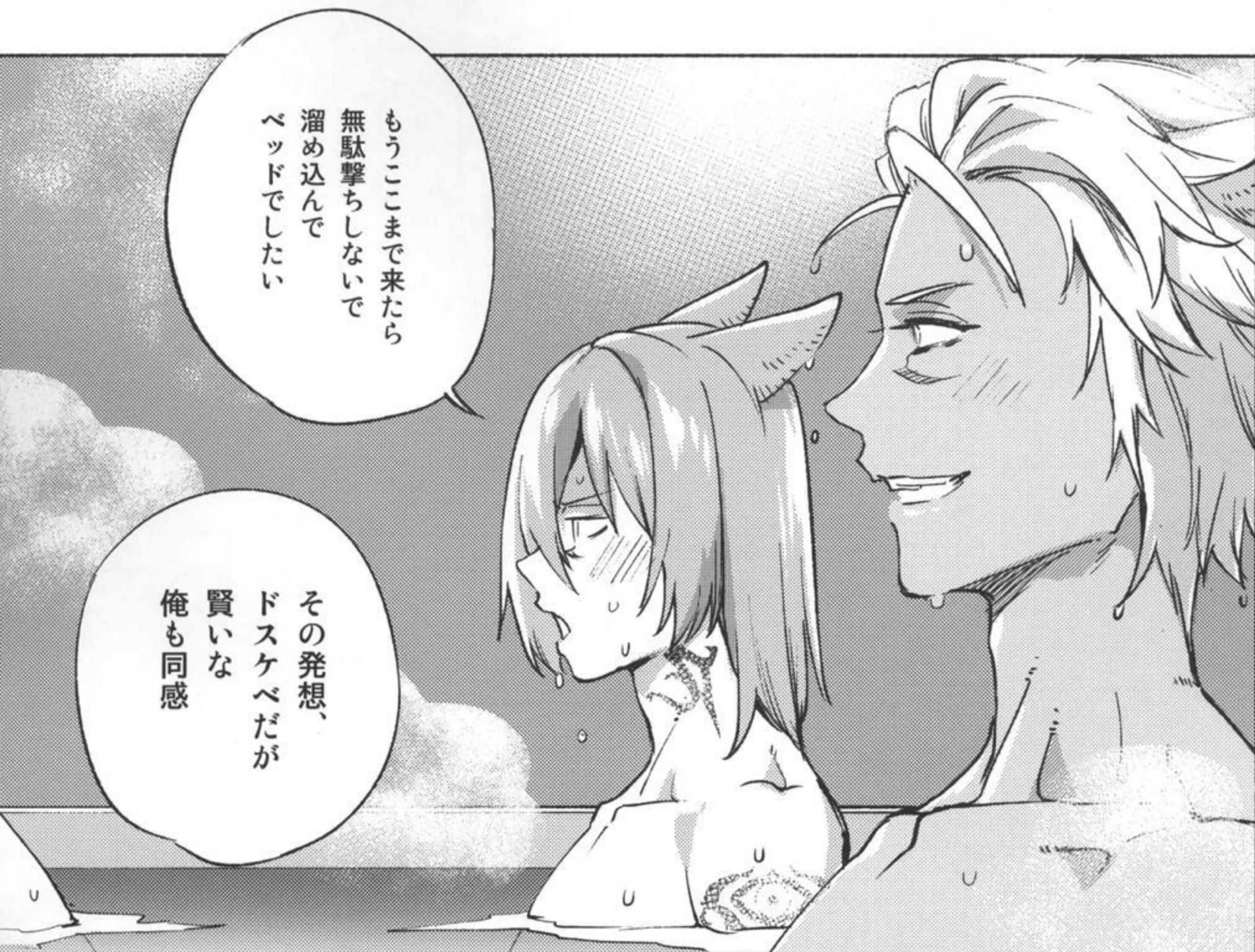
俺のその、
心の支えに
なつてよ













っは
くすぐったい

首筋ばっか

水晶の身体は
キスしても
冷たかったけど……

今はこんなに
あったかい
からな

それにその髪型、
やっぱ
あざといなあ

アンタが
リクエスト
したんだろ！



こっちの身体の
乳首はやっぱり
小さいな

へへ……♡

あ……♡

ちゅっ

ちゅっ

感じるところは
同じなんだな

あっ……たりまえ
だろ
同一人物
なんだから……

また
水晶公ん時みたい
に
乳首育ってくる
かな？

あっあんまり
おっきくしたら
人前で脱ぐの……

恥ずかしく……
なるだろっ

ぐいぐい

ぐい



んバカあつ！
わかってやってる
だろ！

あ、でも
ラハの色白の肌だと
でかい乳首は
目立つな〜？

ダイジョブ
ダイジョブ
堂々としてたら
平気だって

おあ
おあ
おあ



俺好きだったんだよな〜
あの水島公が
ちんぽと乳首勃起させて
おねだりしてくるとこ

あ

あ

ぐい

ぐい

ぐい

全身で
気持ちよくなりたいって
伝えてくるから、
俺も
がんばっちゃうんだよね

ね、ねえ……もっと
ちんこ
つよくしごいて……
やさしいのやだ……

水晶公で
はじめての時は
こんな下品な
おねだりじゃ
なかったのになあ

ぱっ、ぱっ！

かぁ

でも
カワイイから
許す

ぎゅ

あっ！
ああっ！

がし
がし

がし

ぞくぞく

はあああ

ぞくぞく

びく

びん

ん

あ

トロトロ……

びびびび……

あふあふ

びびび







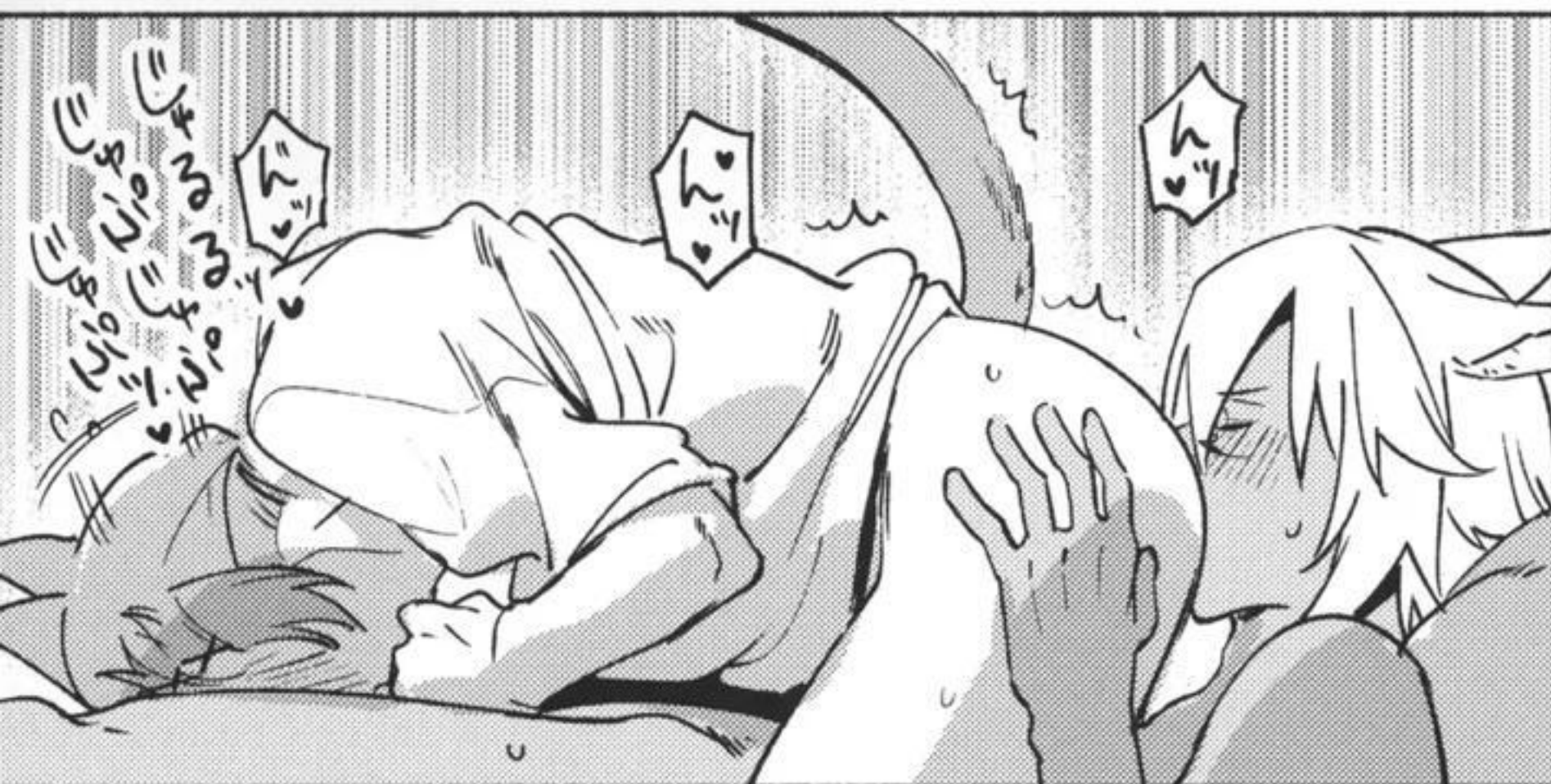


言っとくけど
お前と付き合う前に
行った店だからな



初物のアナルを
その日のうちに
いただくために
ほぐす術

幻術の応用
なんだが…



ほら、
指2本、
3本…
トロトロになって
きただろ？



きもちい……
ラハ、フエラ
上手になったね



でも俺もう
イキそ……







若いカラダを
手に入れた
淫乱ジジイだなあ？

どうなっても
知らんぞ？



まったく……



入り口
ほぐした
だけだから

中は
めちやくちや
キッツ……

大好きなちんぽが
また：オレの中に
入って
きたあああ♡♡♡

あ……ああ……



大好きなアンタが
オレの中で
いっぱいになるの

あ——っ好きっ!!
つよいのすきいっ!!

嬉しくて
イッちやいそ……

もっとしてっ
いっぱいしてえっ



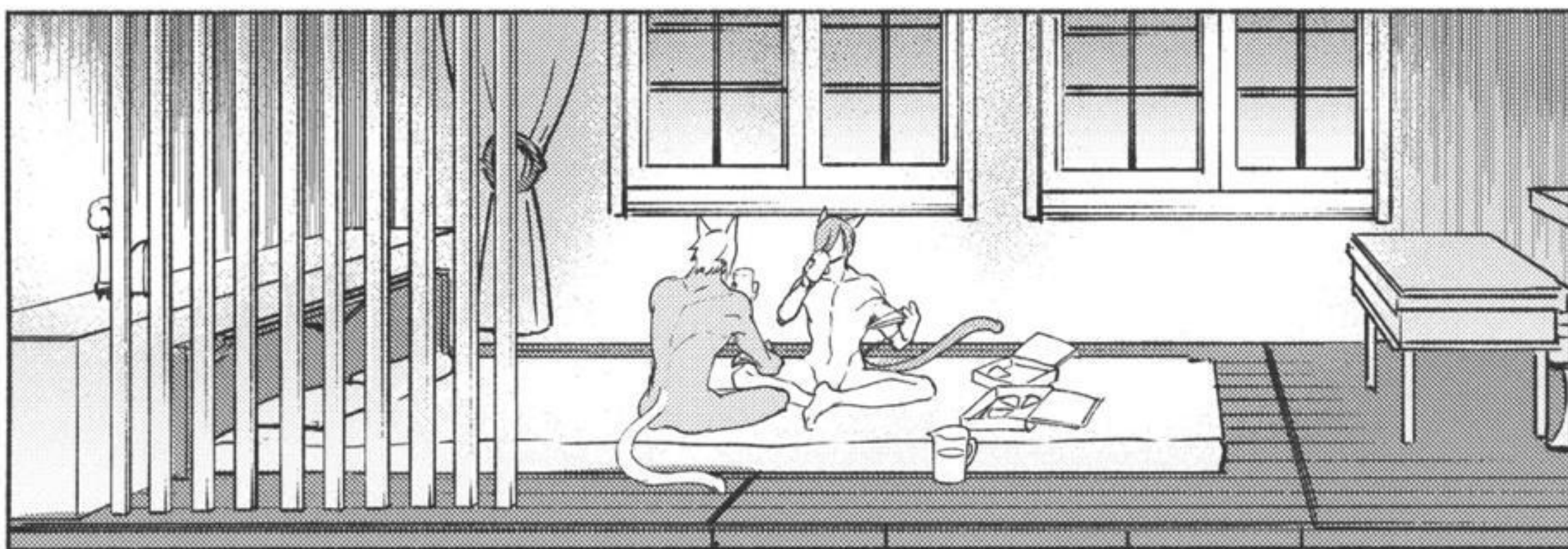
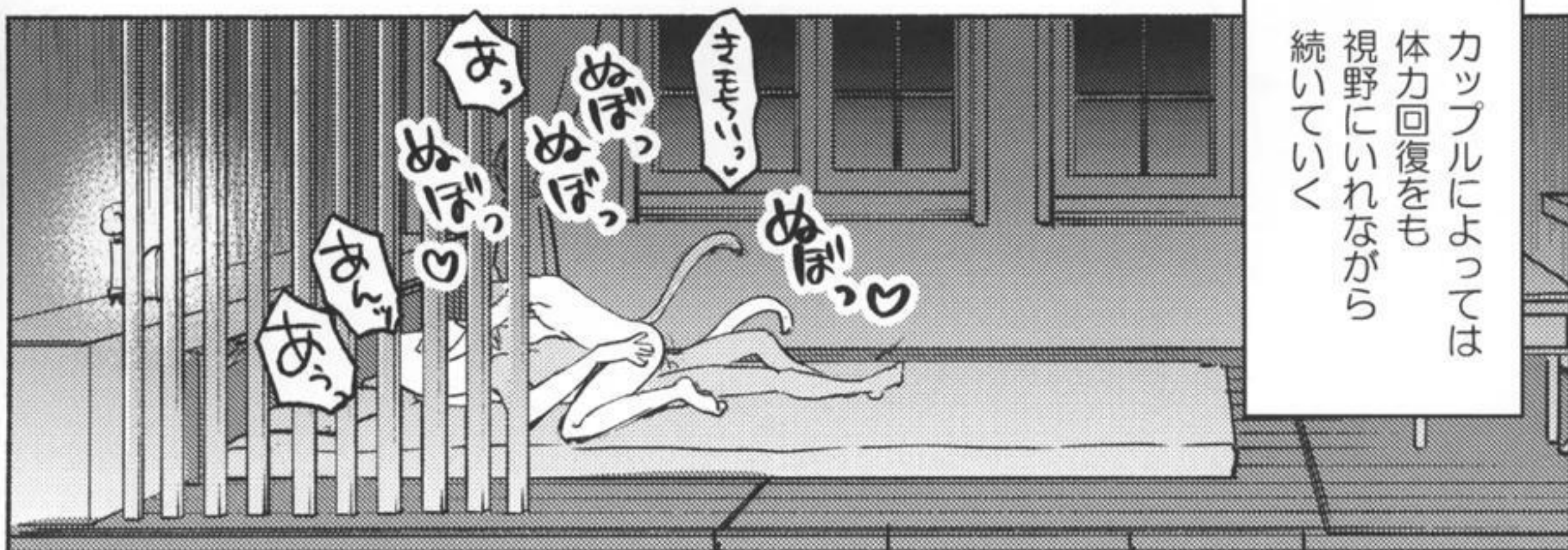
あ——っ
イッグ♥
いぐううっ♥

ハーレムの主になれば
多数の女を
抱く可能性のある
サンシーカーの男は
精力絶倫の者が多数だが

サンシーカーの
男同士のセックスは
体力の続く限り
時間の許す限り続き



カップルによっては
体力回復をも
視野にいれながら
続いていく



果てのない
ものである



あゝん
あゝん
♡♡♡



一緒に居るに
決まってるだろ

ホント、この
おれさんめ

強くて賢くて勇気のある
グ・ラハ・ティアが

あゝあゝあゝん
♡♡♡

ドチュドチュドチュ
ドチュドチュドチュ
ドチュドチュドチュ

こんなにエロくて
かわいくなるの
知ってるの俺だけだ



ミニバメ
イグっ♡

イッちゃあゝ♡

ラハ♡
ラハ♡
パッパッパッ
パッパッパッ
パッパッパッ

お前の
恥ずかしいところ
全部知ってるし
全部好きだっ

あゝん
あゝん
あゝん
あゝん
あゝん





オレもっ
オレも好きいつ

アンタの全部が
好きいつ♡♡♡

ラハは
いい子だな

もっといっぱい
おねだりして?

あつやだ
抜かないで

抜かないで
いっぱい
出してええっ

グチャグチャに
してえっ
奥までいっぱい
突いてっ

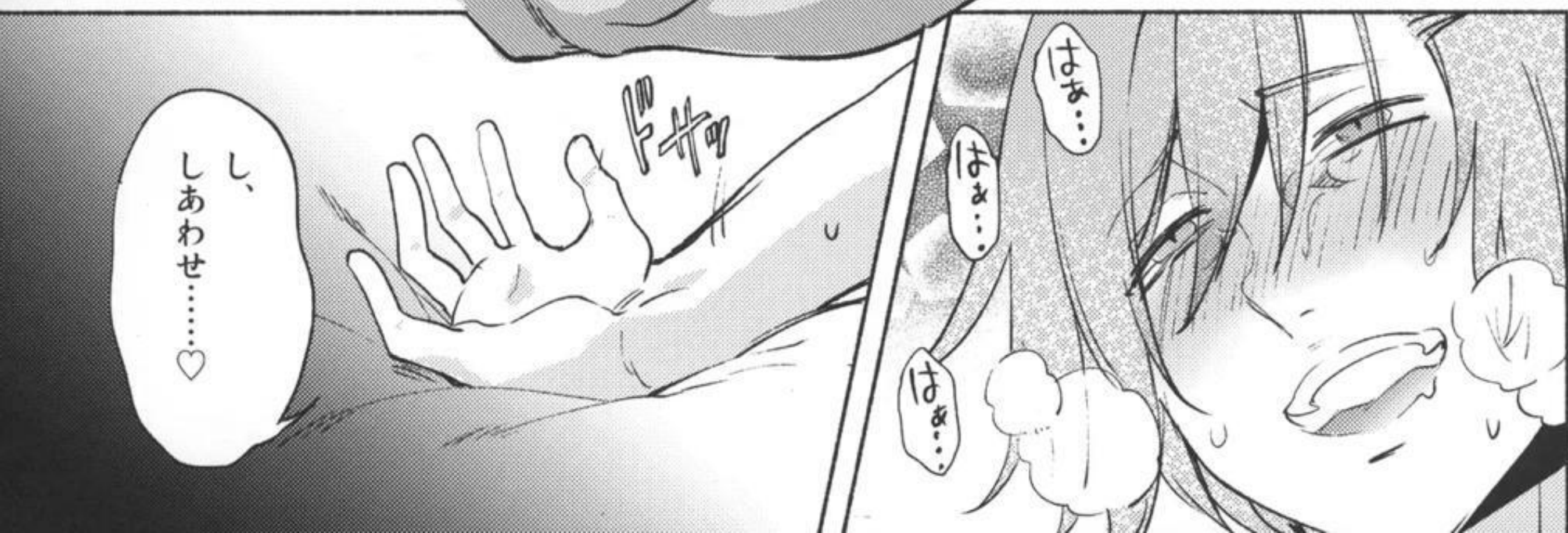


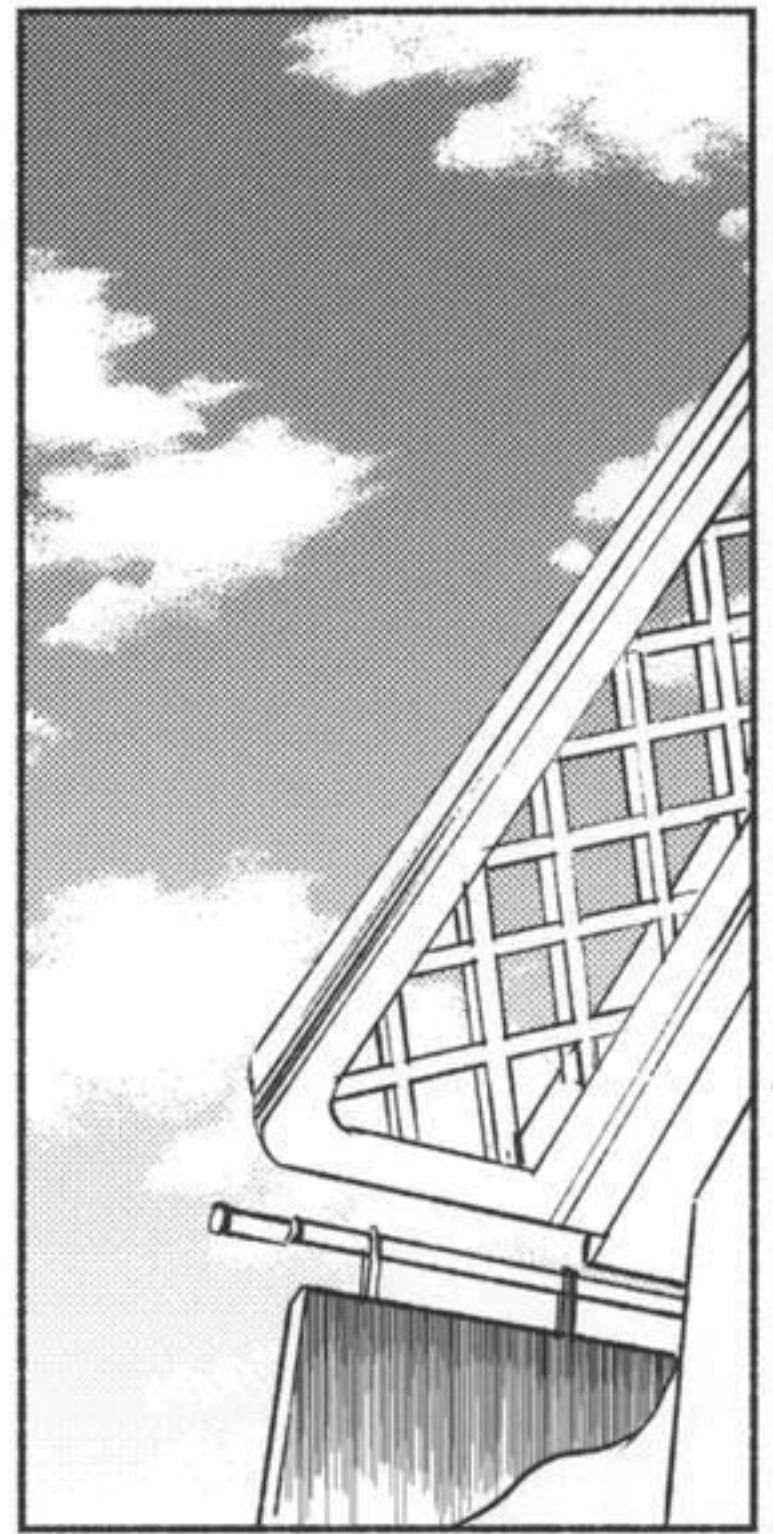
またいく!
またいつちやう!



出すぞ!
ラハの奥に濃いの出る!出るぞ!











そしたらきっと、
あの世界が俺の心に
ゆっくり馴染んでいく
かな……って



俺が
第一世界から
帰ってきたら、
第一世界の話を
聞いて欲しいんだ



他の誰でもない、
ラハに聞いて欲しい
物語にも
ならないような
小さい出来事だけど

うん



そういう積み重ねが
日常になるんだ

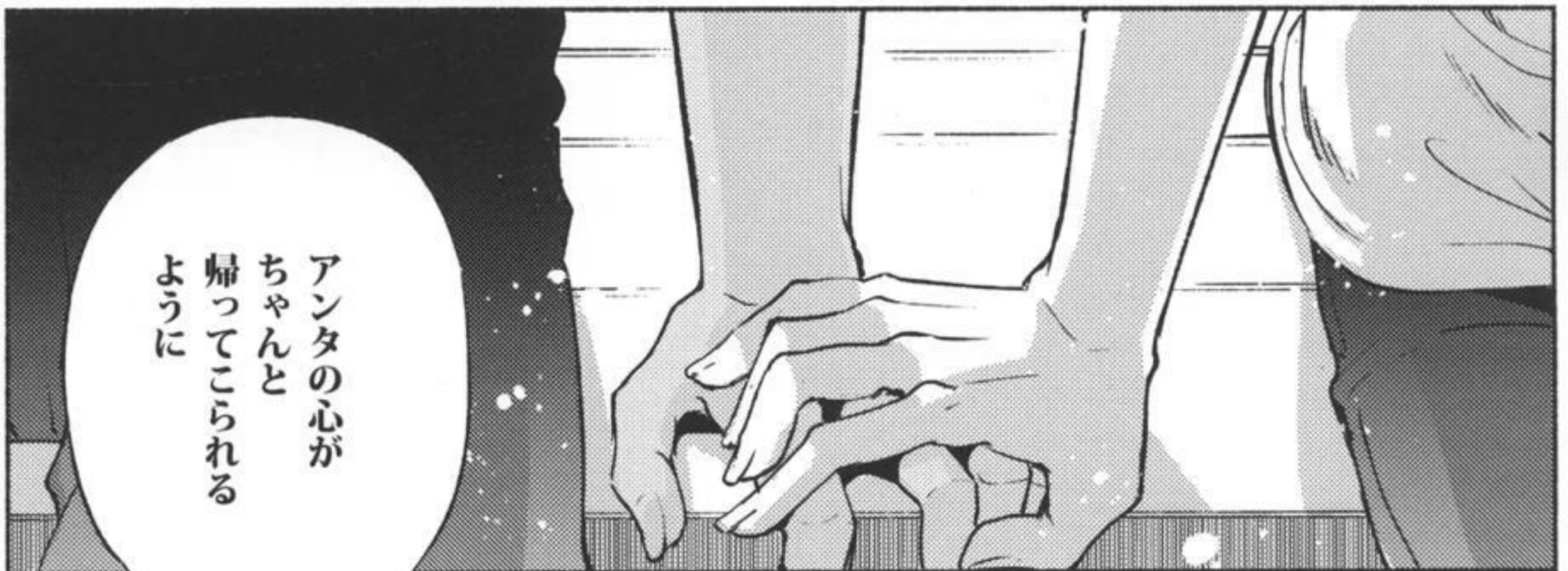


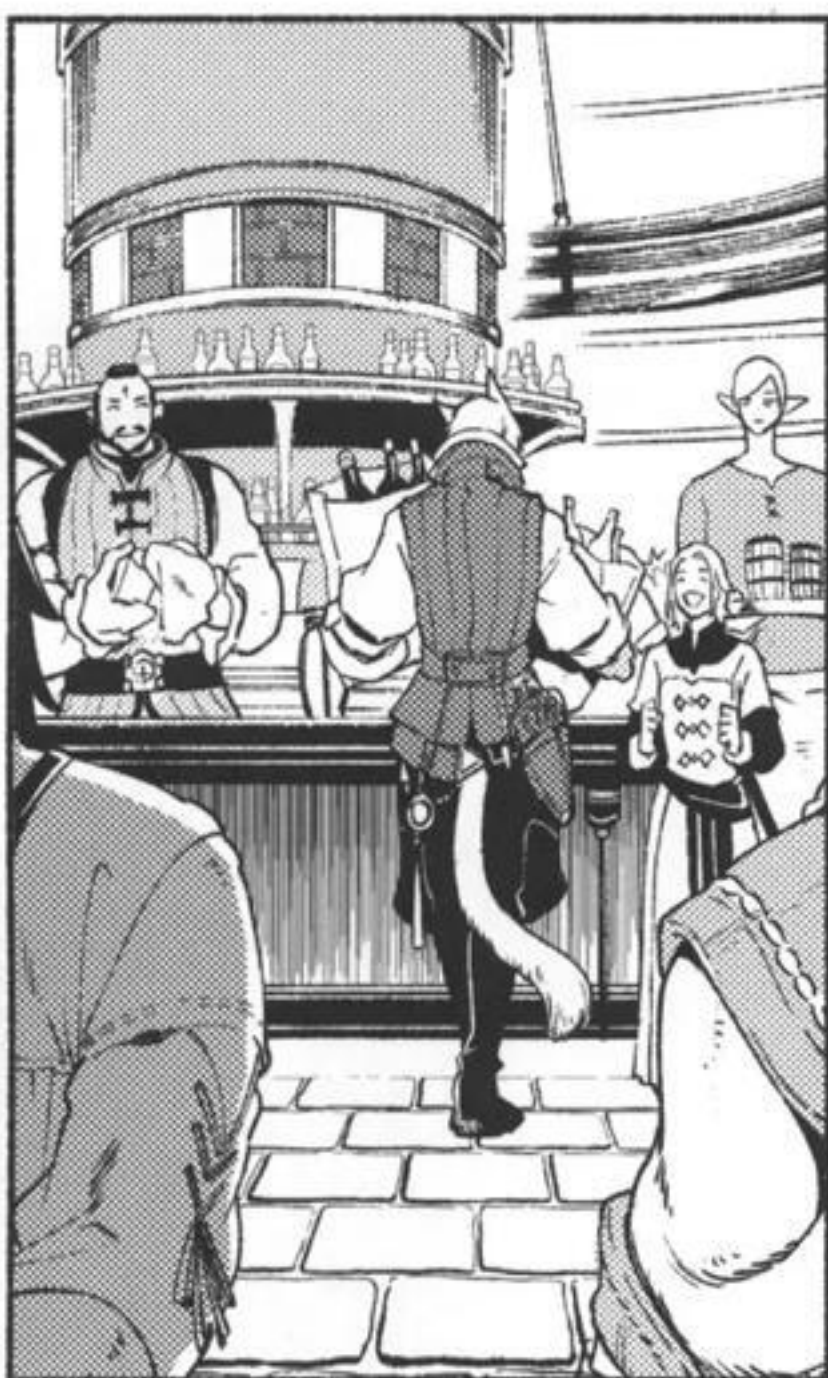
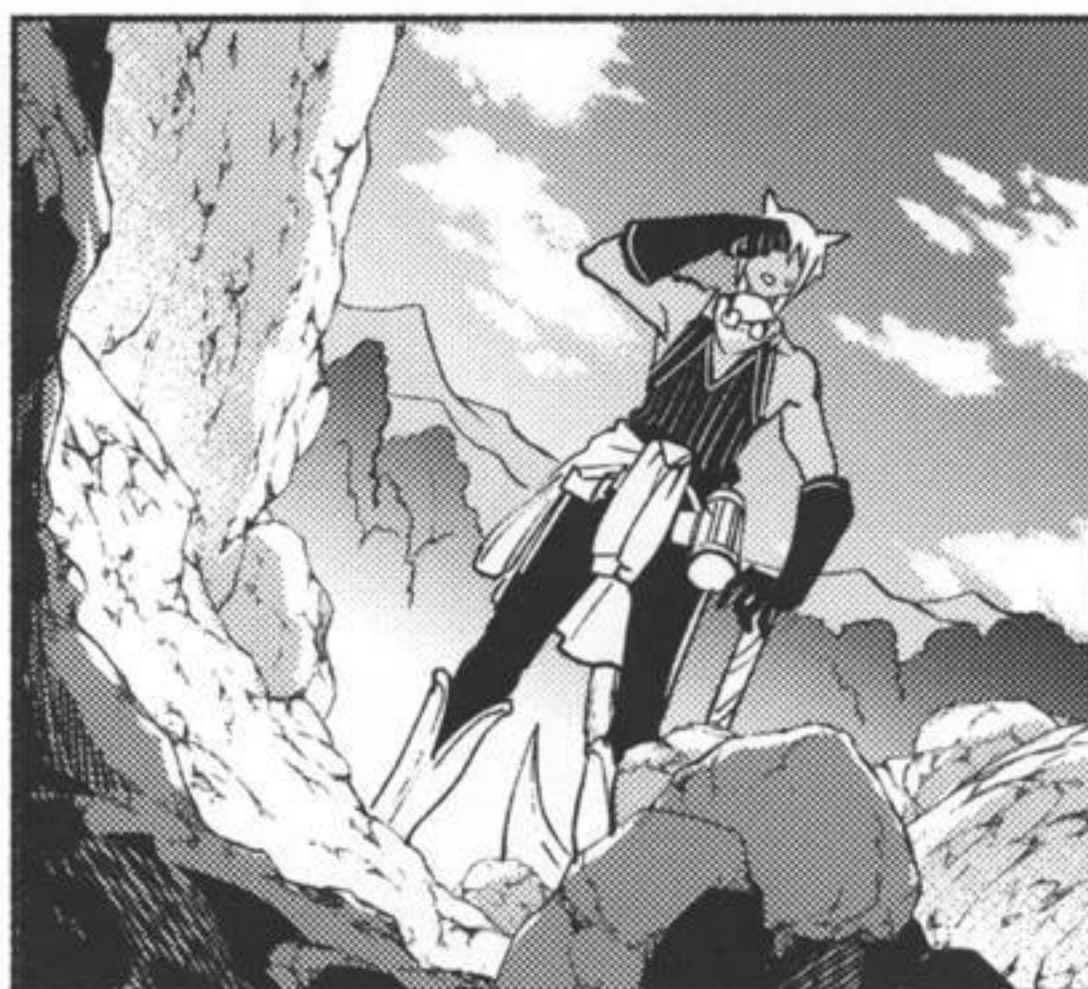
もちろん喜んで

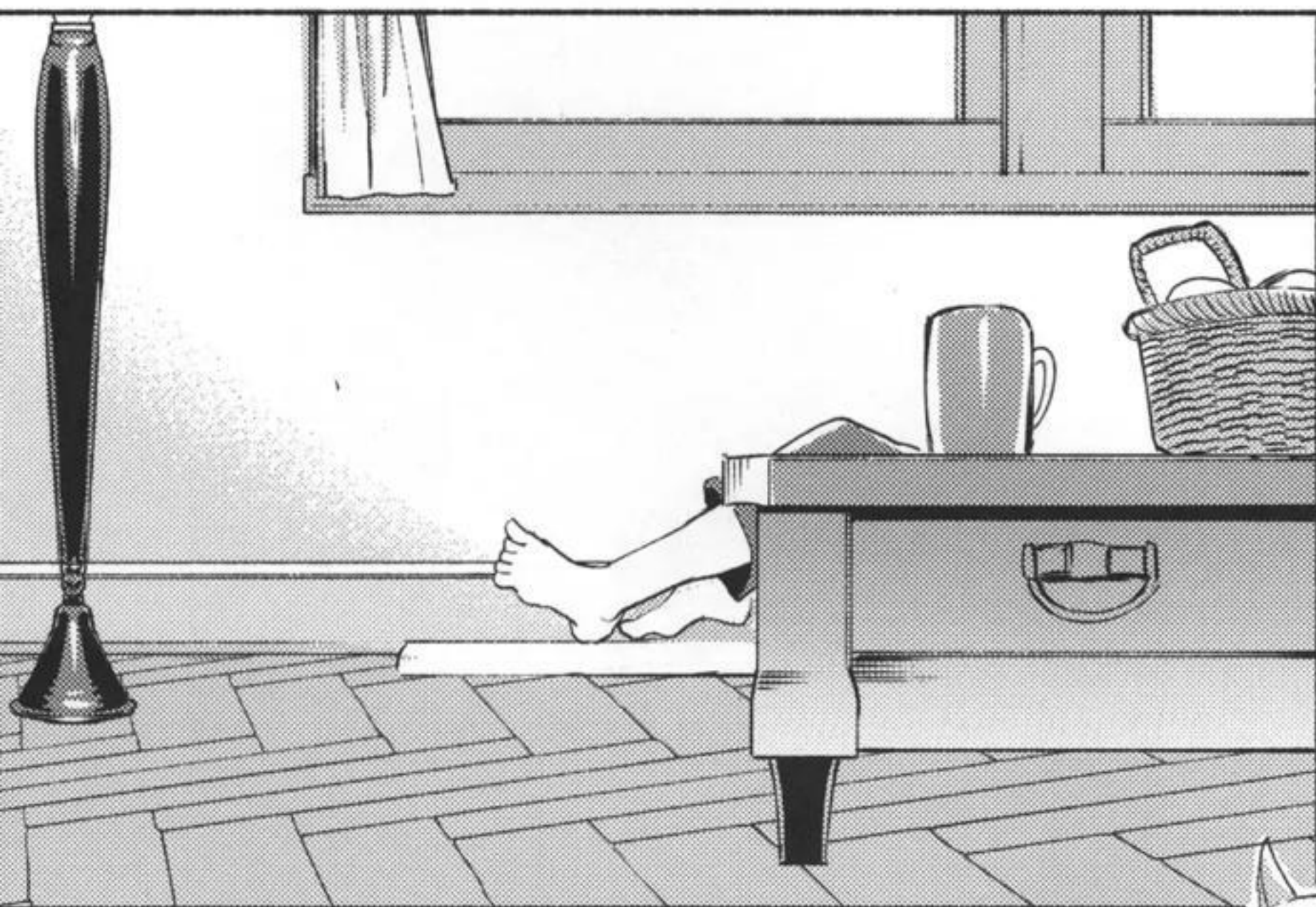
オレ、
アンタの日常に
なりたい

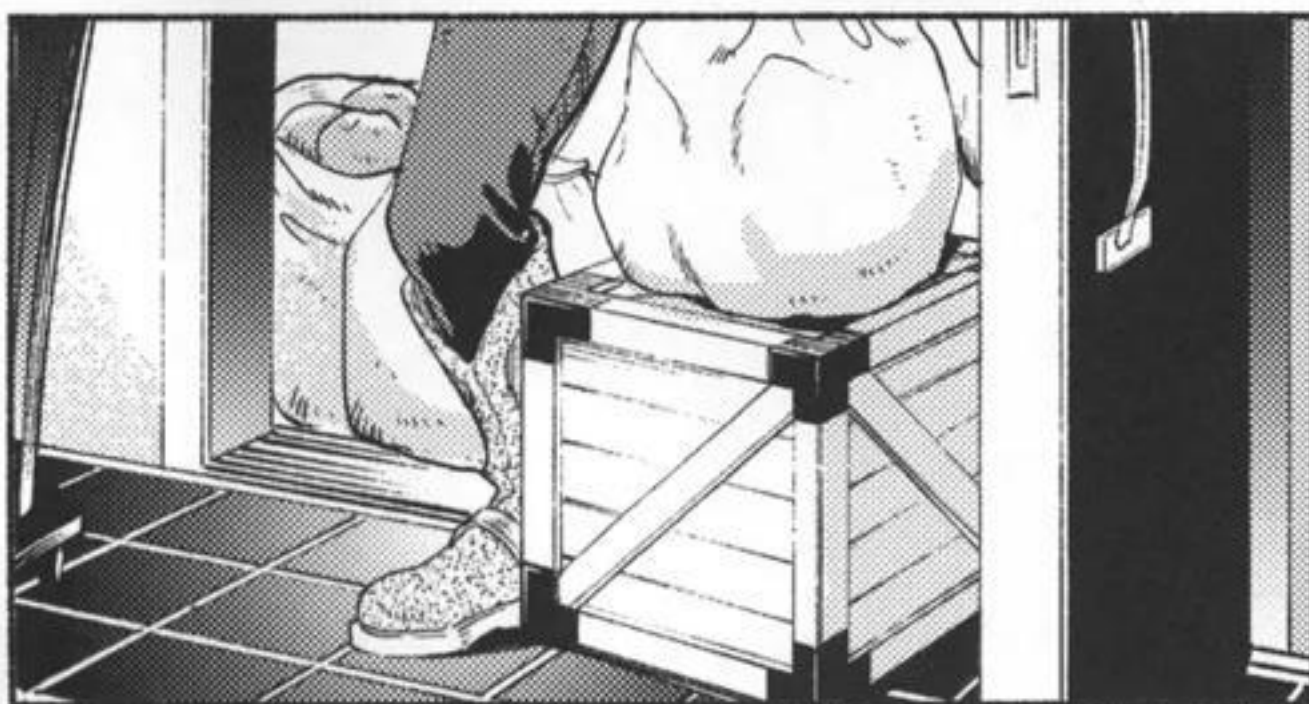


アンタの心が
ちゃんと
帰ってこられる
ように











場に心が囚われる体験。

それこそが漆黒のヴィランズだったのではないのでしょうか、というお話です。私達プレイヤーはモニタ越しに体験するのですが、エオルゼアで直に体験する『光の戦士』はどれほどに感じたか。私の操作する光の戦士は強く強く感じてしまったのです。(ちなみに私自身は光の戦士との間柄を、監督と俳優のような感覚でプレイしています)

パッチ5.3以降のグ・ラハ・ティアの扱いについてですが、私にとって水晶公はグ・ラハ・ティアの長い長い人生の中の一部だと捉え、同一人物としております。紆余曲折を経て元の身体に帰ってきたラハと、心のかげらを置いてきてしまった光の戦士がまた帰ってくる、とShadowbringersの歌詞から少しなぞらえました。

でも、場所がどこであっても二人で居れば愛しき場所になるのが、世界を旅する冒険者である二人のあり方かもしれませんね。

2021年暮秋 すえみつちっか

おかえりの声を聞かせて
LET ME HEAR YOU SAY WELCOME HOME.

FINAL FANTASY XIV unofficial fan book 光の戦士×グ・ラハ・ティア

2021年11月14日発行 通巻53号 発行:dicca 発行者:すえみつちっか

印刷:日光企画 東京都北区浮間5-16-3

装丁デザイン/ヤスミヤ HP: <https://yasumiya.storeinfo.jp> twitter: @yasumiyasumi0



<http://dicca.org>

<http://pixiv.me/dicca>
twitter: @dicca



感想等メッセージお待ちしております。匿名メッセージは右記QRコードまで。